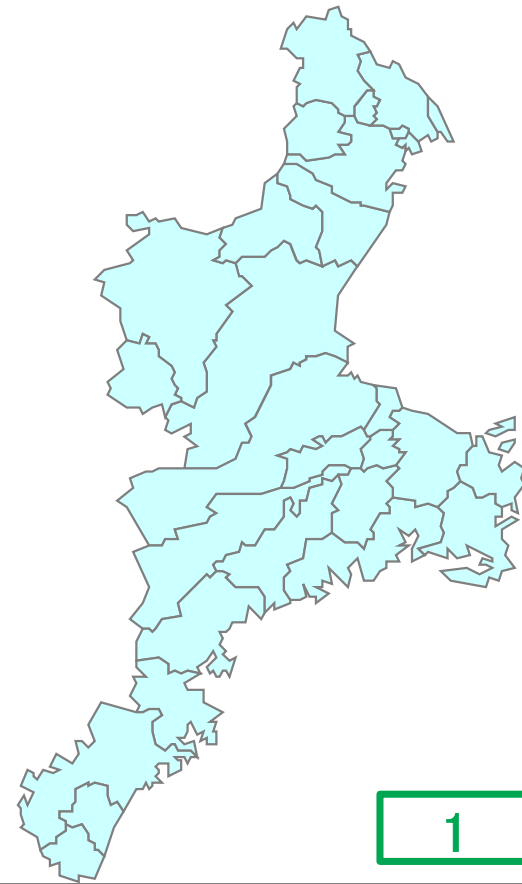




# 三重県農業版BCP(事業継続計画) 策定のススメ



令和2年度農業版新型コロナウイルス感染症対応  
BCP策定モデル創出事業

三重県農業版BCPモデル創出事業



## はじめに

本事業は、三重県農林水産部の業務委託で作成したものである。

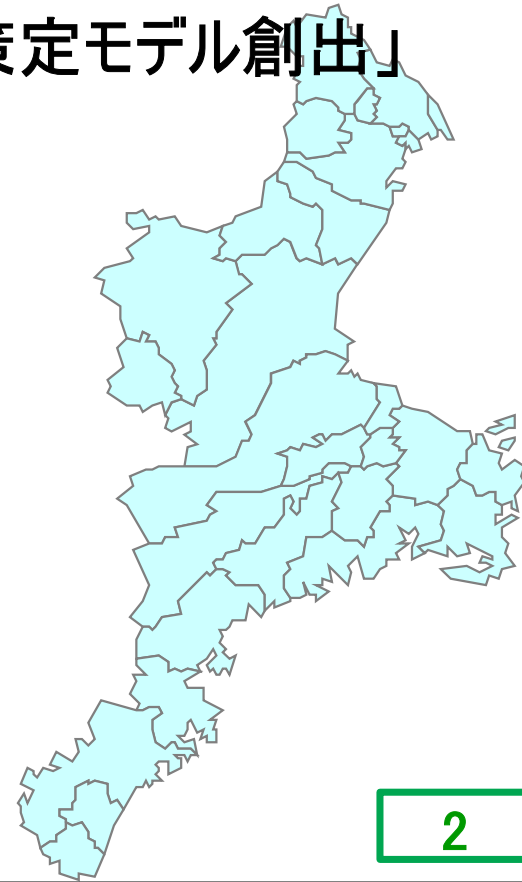
### 「令和2年度農業版新型コロナウイルス感染症対応BCP策定モデル創出」

本事業は、三重県の農業者3者をモデルに実施した。

実施期間: 令和2年10月～令和3年3月19日

モデル事業者3者とは下記の内容で各6回のワークショップを実施。

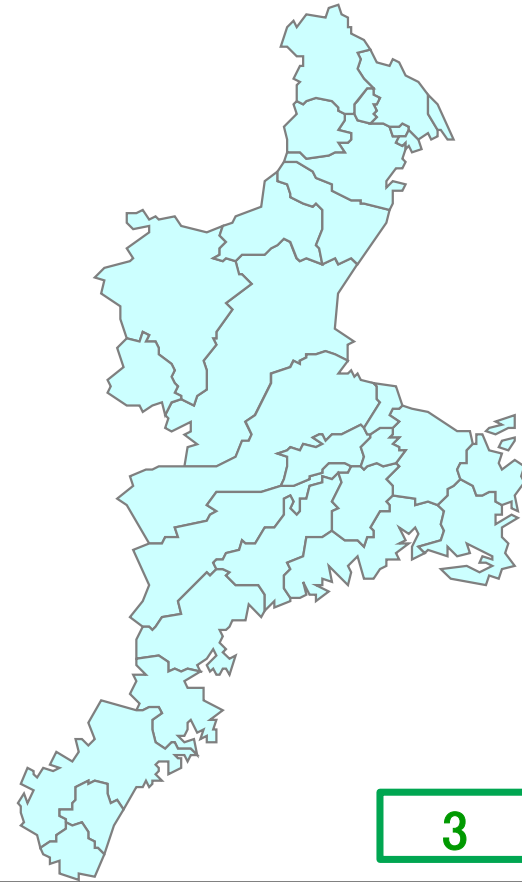
- (1) BCPの基礎知識の修得とブレインストーミング
- (2) 課題の整理と対応策の検討
- (3) 感染症BCPの策定
- (4) 地震BCPの策定
- (5) BCPのまとめ
- (6) BCPの最終説明と訓練





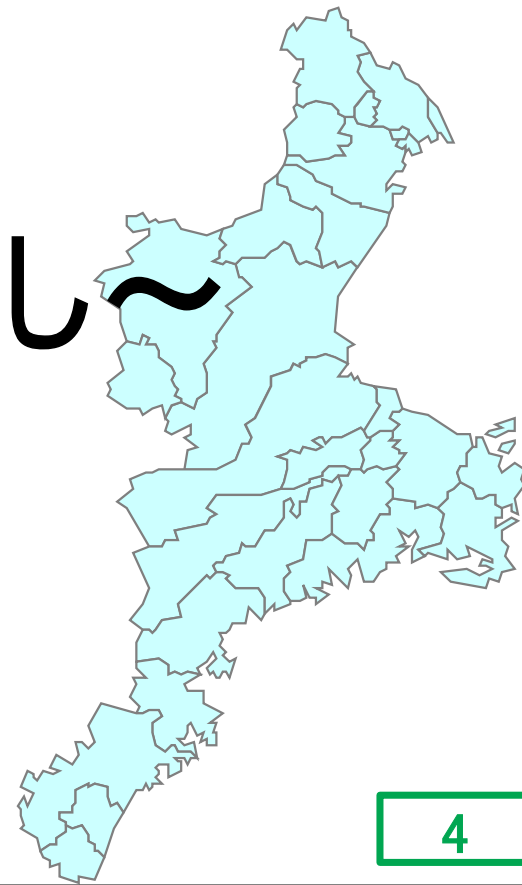
## 目次

- 知るの巻      災害を知り備える      ～備えあれば憂いなし～
- 探すの巻      危機を探し出す      ～身近な家庭から始める～
- 作るの巻      BCPを形に作り上げる      ～ひな形を使って便利～
- 使うの巻      BCPを使える物にする      ～実践をイメージした訓練～
- 戦うの巻      災害発生時の進め方      ～危機管理のプロに学べ～





災害を知り備える  
～備えあれば憂いなし～





## 「ことわざ」が伝えるもの

災害の多い日本には、先人からの「災害への備え」に関する素晴らしい言い伝えがある

風邪は万病のもと

地震、雷、火事、親父

天災(災害)は忘れた頃にやってくる

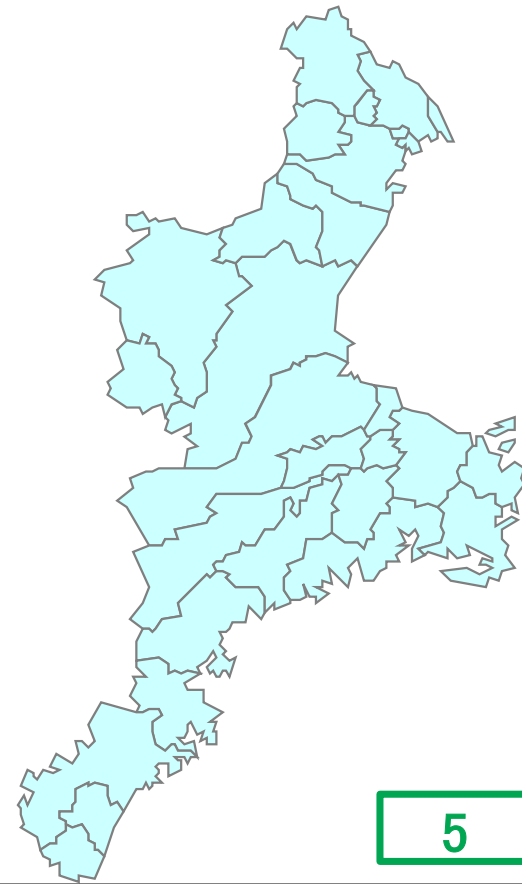
転ばぬ先の杖

備えあれば憂いなし

BCP 事業継続計画: Business Continuity Plan

→今回は簡単にBCPを作り、

そして災害時に役立つ知恵を身に付けましょう

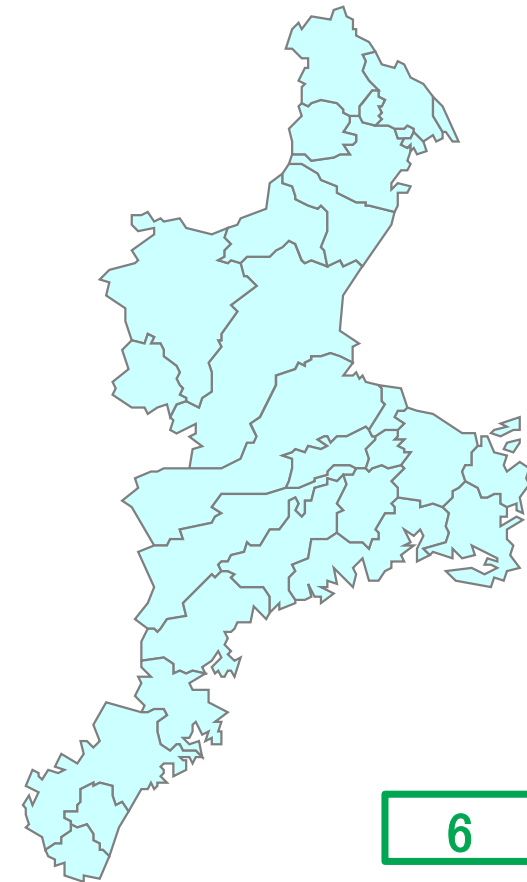




# 災害とは

災害には、いろいろなものがある

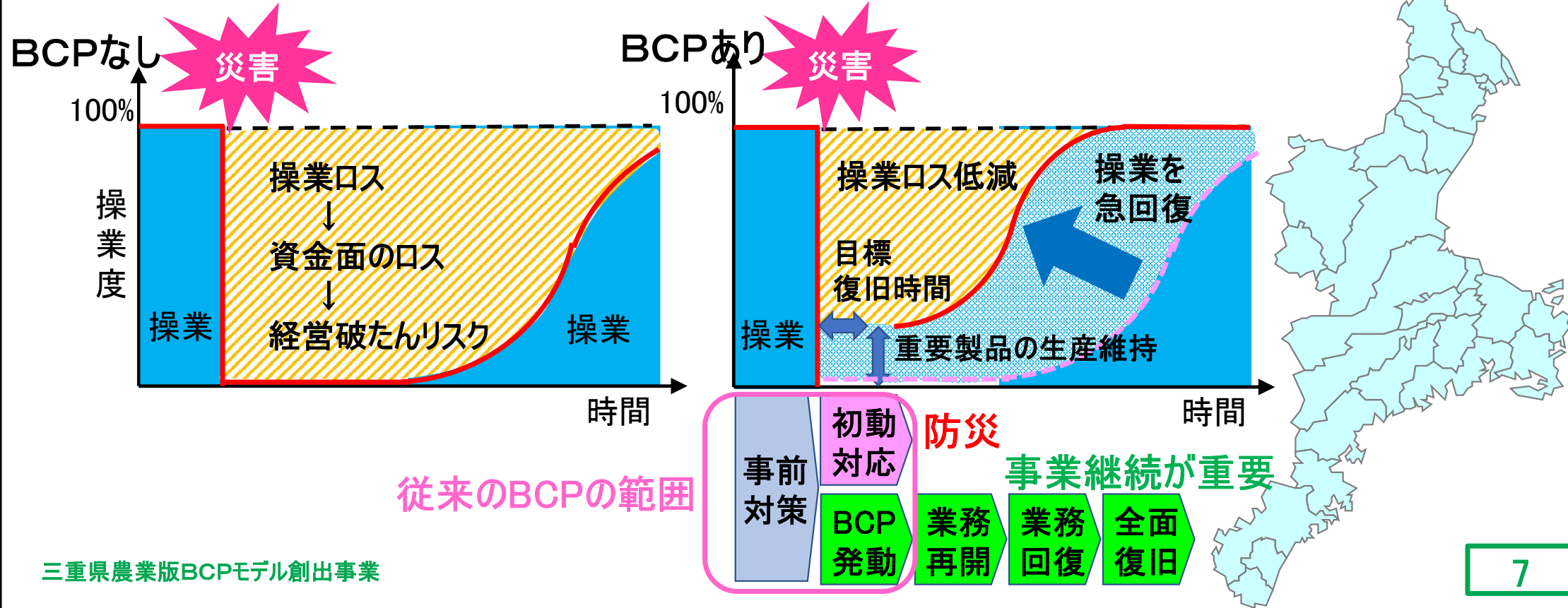
大区分	区分	災害
自然災害	地質	地震、火山、土砂
	気象	台風、干ばつ、雪害
	生物	感染症、昆虫の食害
人為災害	交通災害	航空機等事故
	産業災害	公害
	紛争災害	テロ攻撃、サイバーテロ





# BCPの効果

経営への影響を、できるだけ小さくすることを目指す  
準備も大事であるが、災害後の対応が重要である





# 感染症の危機対応

3密のリスクを事前に取り除く

感染症のBCPは防災だけで良いか？

- ①密閉：換気の実施。  
出入口を開け、送風機で強制的に換気する
- ②密集：できるだけ密集した作業を避ける
- ③密接：対面で作業をしない。  
間近で会話をしない。  
大声を出さない(例、朝礼)
- ④マスクの着用、手指消毒、大勢が触る部分の消毒



換気



密閉回避



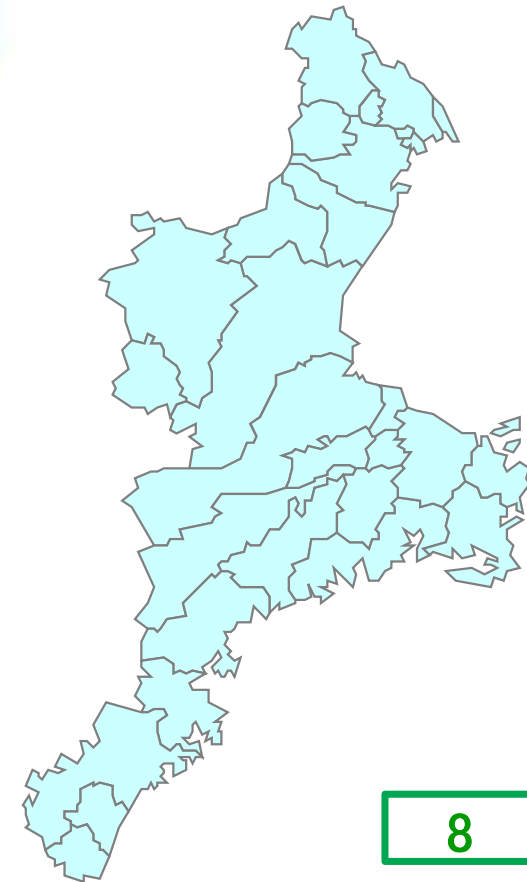
密集回避



密接回避



手洗い





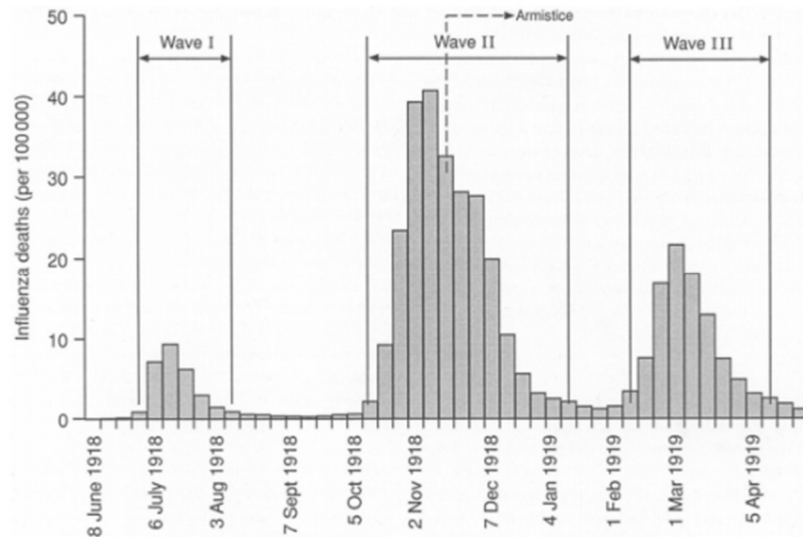


# 100年前の経験に学ぶ

コロナは終わると言う楽観論は大丈夫か？

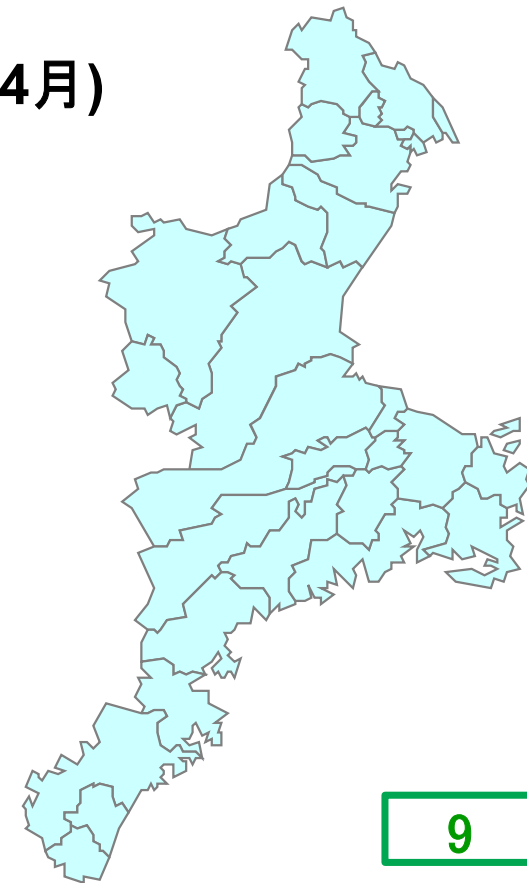
スペイン風邪は、途中で突然変異し凶暴になった

英国ロンドンでの死亡率(10万人あたり。1918年6月～1919年4月)  
第2波は第1波の4倍の死亡率



日本でも変異ウイルスが  
着々と増殖している。

死亡率は高くないが、  
感染力は  
イギリス株 40%アップ  
ブラジル株 3倍？



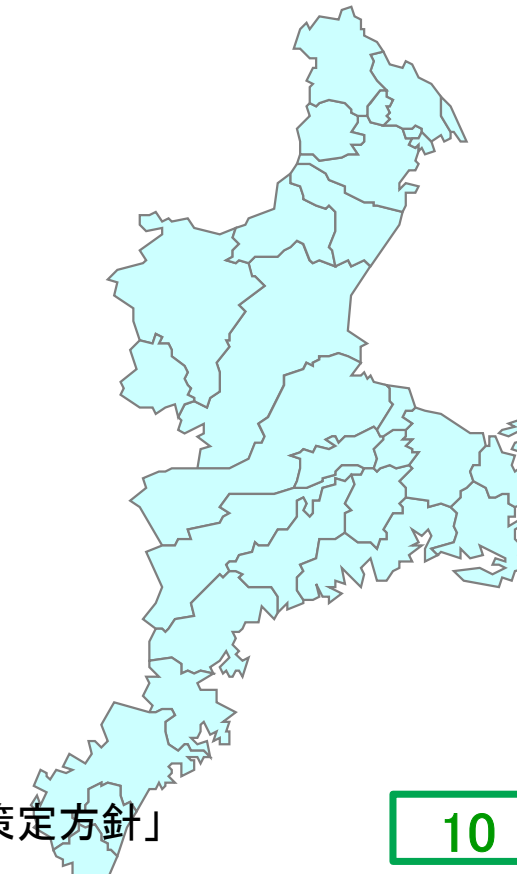
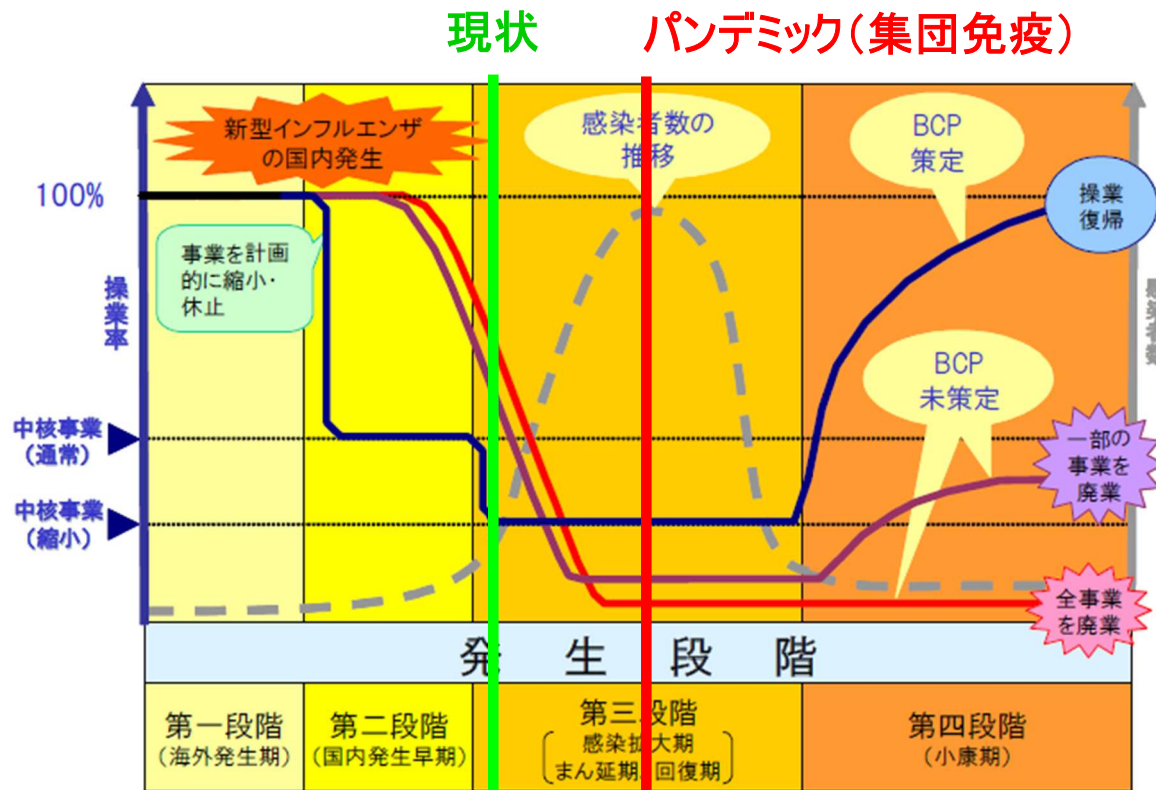
[https://www.jstor.org/stable/3804472?seq=6#metadata\\_info\\_tab\\_contents](https://www.jstor.org/stable/3804472?seq=6#metadata_info_tab_contents)



# 感染症拡大時の事業継続

2009年に新型インフルエンザで作られたBCPモデル

感染症でも事業は継続できなくなる

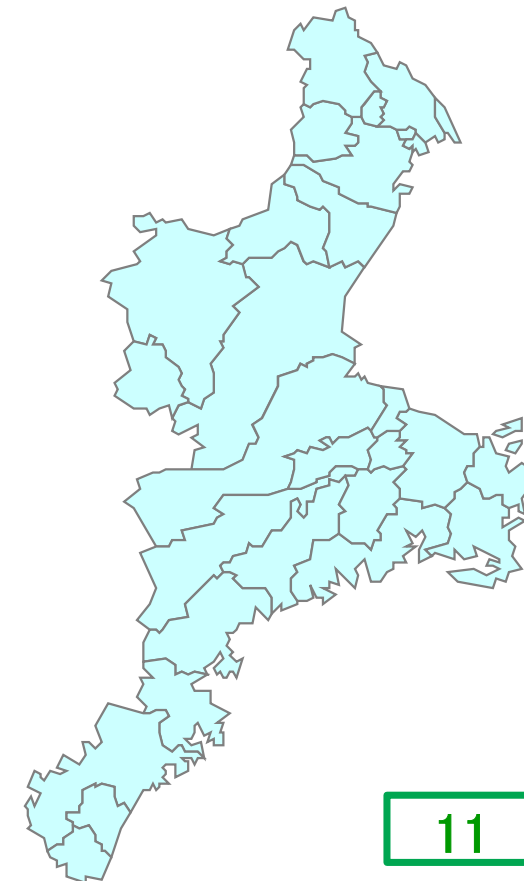




# 感染症対策BCP

コロナが続くので、事業継続の準備は遅くない  
感染予防だけでなく、事業継続の準備が必要

区分	対策事項	事前	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCP発動時期の決定</li> <li>・必要な備品のリスト化</li> <li>・連絡体制の構築</li> </ul>	➡				
初動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要備品の調達</li> <li>・来訪者管理の実施</li> <li>・手洗い、マスクの着用</li> </ul>		➡			
予防, 感染対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の接触削減</li> <li>・対面会議の削減</li> <li>・感染者の発生時の対応</li> </ul>			➡ 感染防止		
回復確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者の復帰方法の確認</li> </ul>			➡ 事業継続		

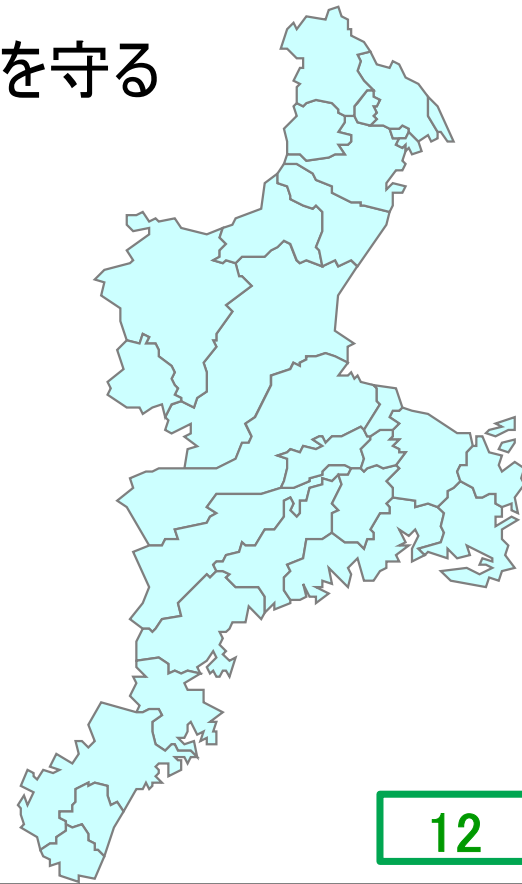




# BCP(経営)として守るべき基本方針

BCPとしては、以下の項目を重視して作成する

1. **人命第一** ご自身、従業員及びその家族の命、生活を守る
  - ・感染拡大の防止
  - ・倉庫、ハウスでの安全の確保
2. 取引先への供給責任を果たし、信用を守る
  - ・風評被害の防止
  - ・在庫、流通の損失防止(サプライチェーンの維持)
3. 自社の経営を維持する





# 事業継続に必要な資源

## 原価構造から必要資源を考える

### 1. 原価の構成例

イチゴ 人件費:50%、**設備費:20%**、光熱費:10%、その他:20%

米 人件費:30%、**設備費:30%**、光熱費、その他:40%

→**償却費の元となっている農機具を失うと被害が大きい**

### 2. 収穫回数と販売のタイミング

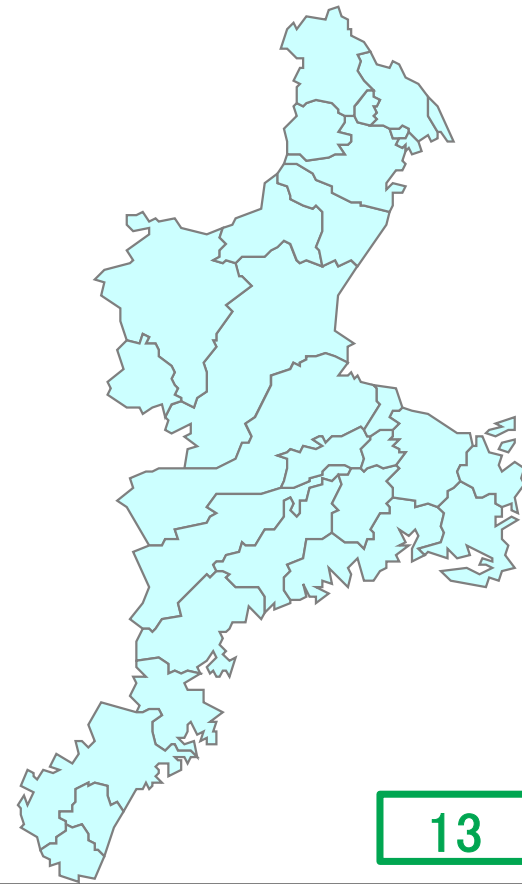
(三重県の委託業務でモデルケースとした米、茶、バラの事例)

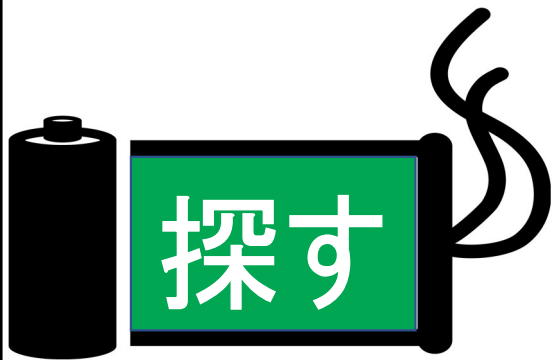
米 収穫:1回/年 販売:逐次(**在庫あり**)

茶 収穫:3回/年 販売:3回/年(製品即納)

バラ 収穫:多数回/年 販売:逐次(多数回/年)

→**米は、倉庫に在庫がある(在庫の保全が必要)**





危機を探し出す  
～身近な家庭から始める～

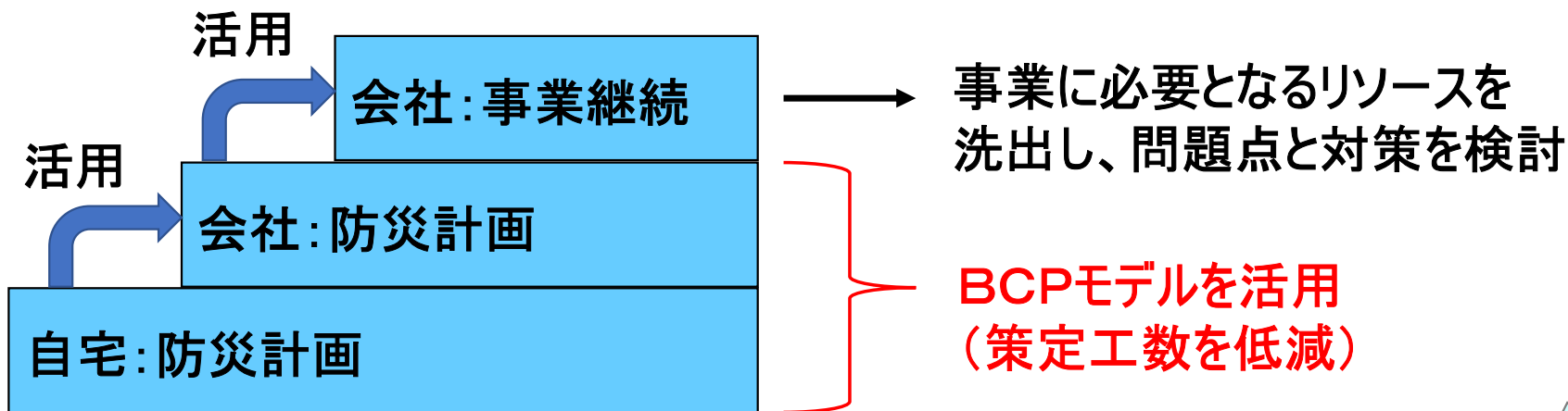




# 新しいBCP策定の手順

自宅の防災(感染症も含む)から始め、  
ステップを踏んでBCPを完成させる

- ・防災と事業継続を分離する。
- ・簡単な自宅の防災・減災から理解し、次に事業継続を考え。  
例えば、自宅と会社が近ければ、想定される災害は同じ。





# 自宅の防災（感染症）

## 厚生労働省の「新しい生活様式」の実践例

<https://www.mhlw.go.jp/content/000641913.pdf>



1913.pdf

### （1）一人ひとりの基本的感染対策

#### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
  - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

#### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

### （2）日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒  咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）  身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

<https://www.mhlw.go.jp/content/000641913.pdf>

三重県農業版BCPモデル創出事業

### （3）日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### （4）働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務  時差通勤でゆったりと  オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン  対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成





# 自宅の防災(地震)

## 自宅の防災は三重県の防災ガイドブック



保存版

なまず博士からの  
**緊急指令**

**地震・津波・風水害から身を守ろう!**

12月7日は  
みえ地震・津波対策の日

9月26日は  
みえ風水害対策の日

なまず博士

三重県防災ガイドブック

**備える**

**指令 3 家族で防災会議を開こう!**

**明日は我が身! 防災会議で地震対策**

地震や津波からの被害を最小限に抑えるためには、日頃からの備えが大切です。家庭での対策について話し合い、避難しなければならなくなった場合を想定して防災マップを作成するなど、自分の身の安全、家族の安全、まわりの安全をみんなで考えましょう。

**1 家族で役割分担を!**

早く安全な場所に移動するために、避難経路や大元の管理、災害時に出る品物など避難時の役割を決めておきましょう。

ラップ、タオルなどで洋服を保護する!	火を消す	家具の倒壊防止のためにクッションやクッションカバーを履かせる	危険物を安全なところに移す	電気器具のコンセントを抜く ブレーカーを切る
火気、ガスなどの準備をする	出入口を確保する	避難時に出し物の確認をする	子どもやお年寄りの避難をする	すでに倒れていない家具への固定を確認しておく

**2 家の中にも危険が!**

地震対策でもっとも身近にできるのが家具類の転倒防止です。家庭で協力して、安全・安心な暮らしを確保しましょう。工事が必要な場合は専門家に相談しましょう。

阪神・淡路大震災では...約88%の被災発生時の平均被害額が多額の人の被害であったことより家具の倒壊・家具などの転倒による居住区及び公共施設の被害も拡大した。

**家具の転倒防止の事例**

<b>本棚</b> 壁に固定 脚に重りを入れて転倒防止	<b>サイドボード</b> 壁に固定 裏面に重りを入れて転倒防止	<b>タンス</b> 壁に固定 裏面に重りを入れて転倒防止
<b>食卓机</b> 壁に固定 脚に重りを入れて転倒防止	<b>ピアノ</b> 壁に固定 脚に重りを入れて転倒防止	<b>冷蔵庫</b> 壁に固定 脚に重りを入れて転倒防止

**家の中の転倒防止ポイント**

- ①家具を固定するときは、柱や壁の下部のある部分などに金具等を取り付けられる。
- ②しゅうたんなどのやわらかい床には、脚の裏、裏面は滑かない。
- ③家具の上には、重いものや下部には重いものを置かない。
- ④重なる場所や十分な厚みには注意を要しない。
- ⑤ガラス(窓、扉)に転倒防止フィルムを貼る。

地震発生時の電気製品は火災発生を防ぐため、感震ブレーカーを設置しましょう。

11 三重県防災ガイドブック

**知る**

**指令 2 明日にも起こる大地震を想定しよう!**

**南海トラフ地震について**

南海トラフ地震が発生した場合、マグニチュードは8〜9、震度は伊勢志摩地域、東紀州地域を中心に、6強以上の揺れが想定されています。また、場所によっては、1mを超える大津波が到達することも想定されています。

**【過去最大】**

**【理論上最大】**

三重県地震調査研究推進機構 (平成20年3月)

◆南海トラフ地震(理論上最大クラス)発生時の津波予測と津波浸水深30cm到達予測時間分布図

津波浸水深予測図

津波浸水深30cm到達予測時間分布図

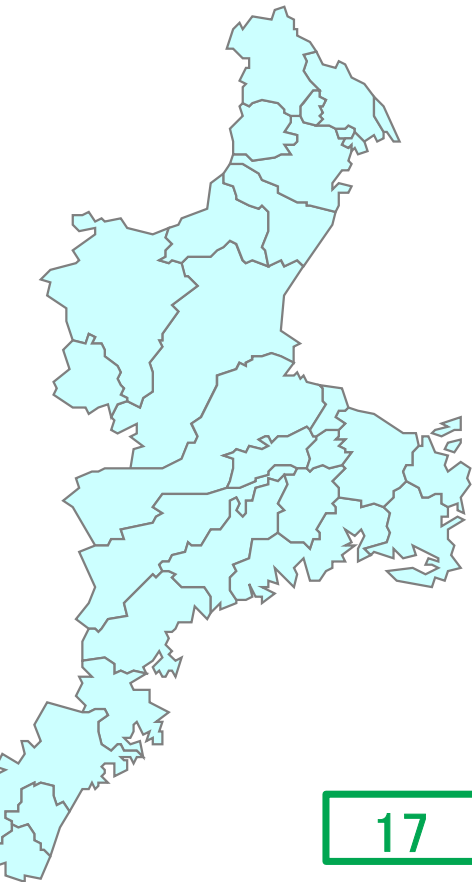
津波浸水深予測は「どこまでおぼつかないか、わからない」、津波浸水深30cm到達予測時間分布は「いつどこ、どの方向に襲来し、いつ、どこに」を示しています。

お住まいの地域の震度、津波浸水深、浸水などの予測は県のホームページでご覧いただけます。ご家庭や勤務先、学校などにどのようなリスクがあるのかを確認しましょう。

【三重県 ハザードマップ】で見る

<http://www.zmf.mie.go.jp/1809/54/75148007862.htm>

5 三重県防災ガイドブック



[https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/cdis-dir/mie/bosaimie/htdocs/pdf/NG000/guidebook\\_2020.pdf](https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/cdis-dir/mie/bosaimie/htdocs/pdf/NG000/guidebook_2020.pdf)

三重県農業版BCPモデル創出事業



# ハザードマップ

災害想定が載っているハザードマップを見る

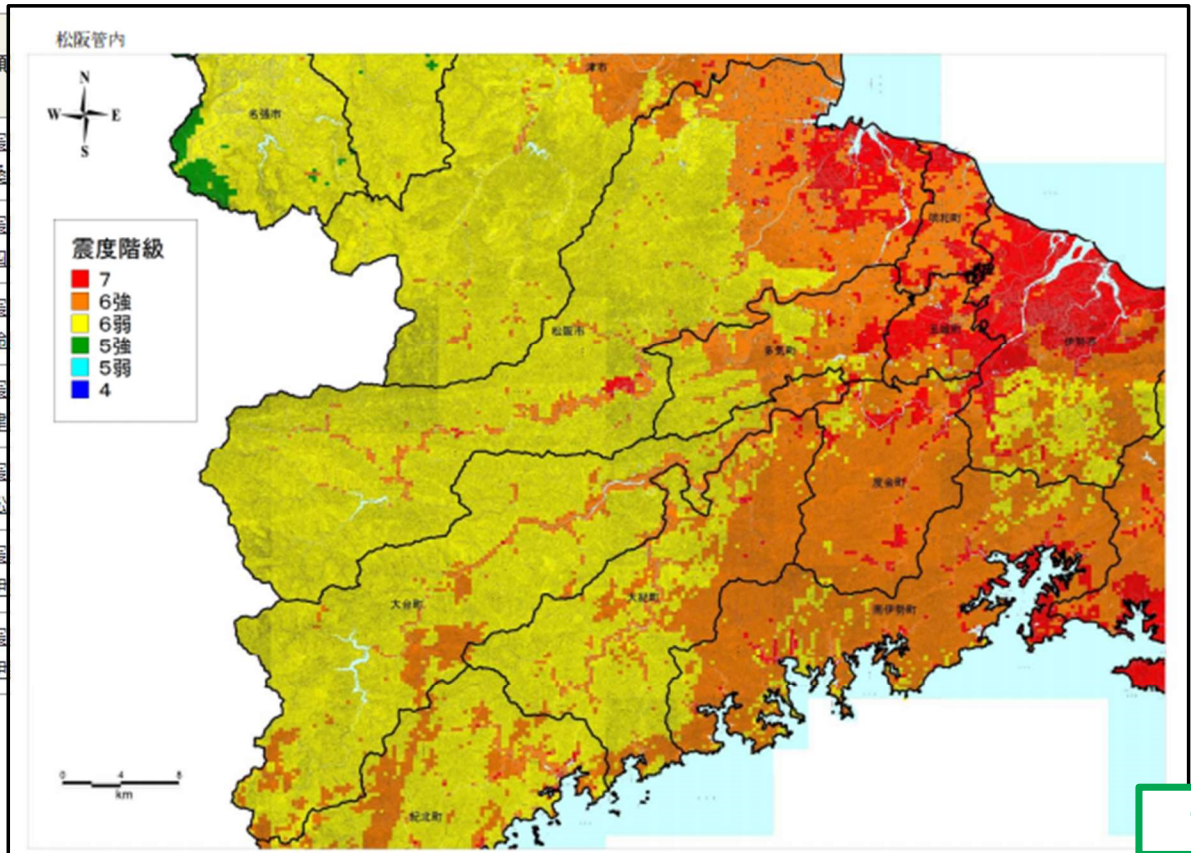
<https://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSAI/84541007863.htm>



<https://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSAI/84541007863.htm>

541007863.htm

南海トラフ (過去最大クラス)	南海トラフ (理論上最大クラス)	養老-桑名-四日市 断層帯	布引山地東縁断層帯 (東部)	類
<a href="#">【震度分布図】過去最大(桑名)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(桑名)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(桑名)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(桑名)</a>	【震(桑)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(四日市)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(四日市)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(四日市)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(四日市)</a>	【震(四)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(鈴鹿)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(鈴鹿)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(鈴鹿)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(鈴鹿)</a>	【震(鈴)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(津)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(津)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(津)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(津)</a>	【震(津)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(松阪)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(松阪)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(松阪)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(松阪)</a>	【震(松)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(伊賀)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(伊賀)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(伊賀)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(伊賀)</a>	【震(伊)
<a href="#">【震度分布図】過去最大(伊勢志摩)</a>	<a href="#">【震度分布図】理論上最大(伊勢志摩)</a>	<a href="#">【震度分布図】養老桑名四日市(伊勢志摩)</a>	<a href="#">【震度分布図】布引東部(伊勢志摩)</a>	【震(伊)



<https://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSAI/84541007863.htm>

三重県農業版BCPモデル創出事業

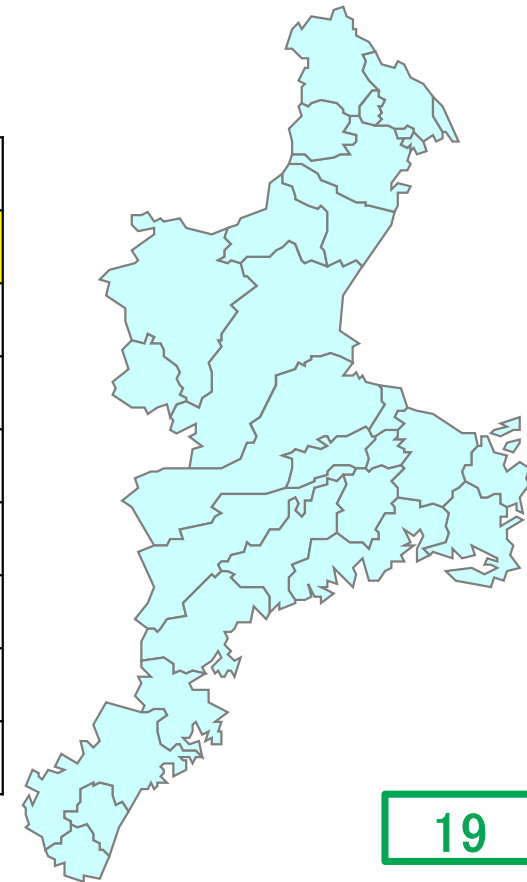


# 会社の防災の策定

## 会社の防災は自宅の防災を拡張

自宅の防災対策を基本に会社の防災対策を策定(赤字下線)。防災対策については、「防災事例集」を参考にしてみてください

災害	自宅	会社
共通	ハザードマップでリスクの把握	
地震	家具の転倒防止等	<u>機器の転倒対策。建屋の地震対策。</u>
津波	避難	避難。 <u>事業所内避難経路図の整備</u>
液状化	—	<u>建屋の沈降。配管の切断への対応</u>
洪水	避難	<u>水没エリアから重要な物品、情報機器を移動</u>
地すべり	避難	避難。 <u>崖と反対側へ重要な物品、機器を移動</u>
感染症	3密、手指衛生	3密、手指衛生。 <u>在宅勤務の準備</u>
避難	避難先	避難先。 <u>社員・家族の安否確認</u>





# 想定される災害と被害を纏める

## ハザードマップで想定される災害と、その時の被害を理解しまとめる

### 4. 想定される災害

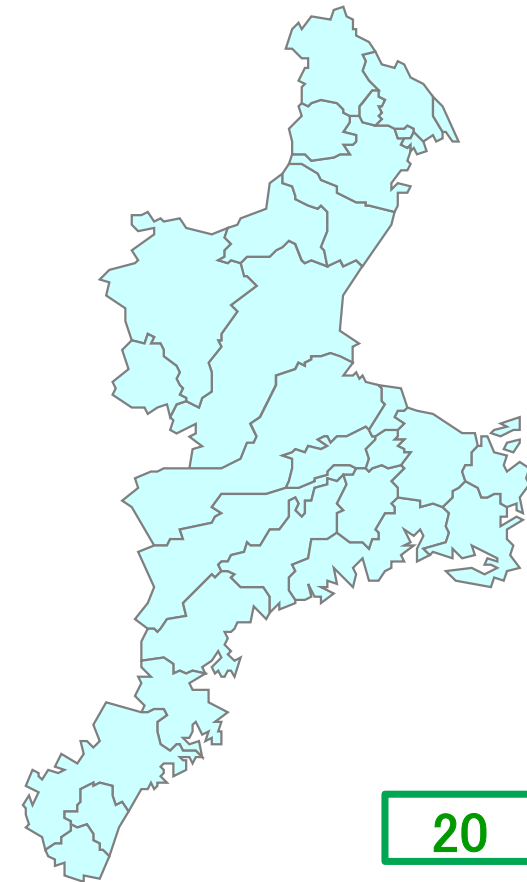
選択	想定される災害	
<input checked="" type="checkbox"/>	自然災害	地震
<input type="checkbox"/>		津波、高潮
<input type="checkbox"/>		液状化
<input type="checkbox"/>		土砂崩れ(台風、豪雨、地震)
<input type="checkbox"/>		水害
<input type="checkbox"/>		風雪害
<input checked="" type="checkbox"/>	事故	感染症
<input type="checkbox"/>		火災
<input type="checkbox"/>		大規模事故
<input type="checkbox"/>		サイバー攻撃
<input type="checkbox"/>		違法行為

想定される最大震度

震度 7

### 5. 被害想定

区分		被害想定	災害	
			地震	感染症
人	従業員	出社できない(全員、一部)	●	●
インフラ	電気	1週間停電	●	
	ガス	プロパンのため被害なし	●	
	水道	2箇月以上	●	
	携帯電話	直後:可、1日:不可 m 1週間:可	●	
	IT	パソコン故障なし	●	
機器	道路	1週間通行止め	●	
	建物	震度7で屋根、外壁に被害	●	
	機械	震度7で設備転倒	●	
	物流	1週間通行止め	●	



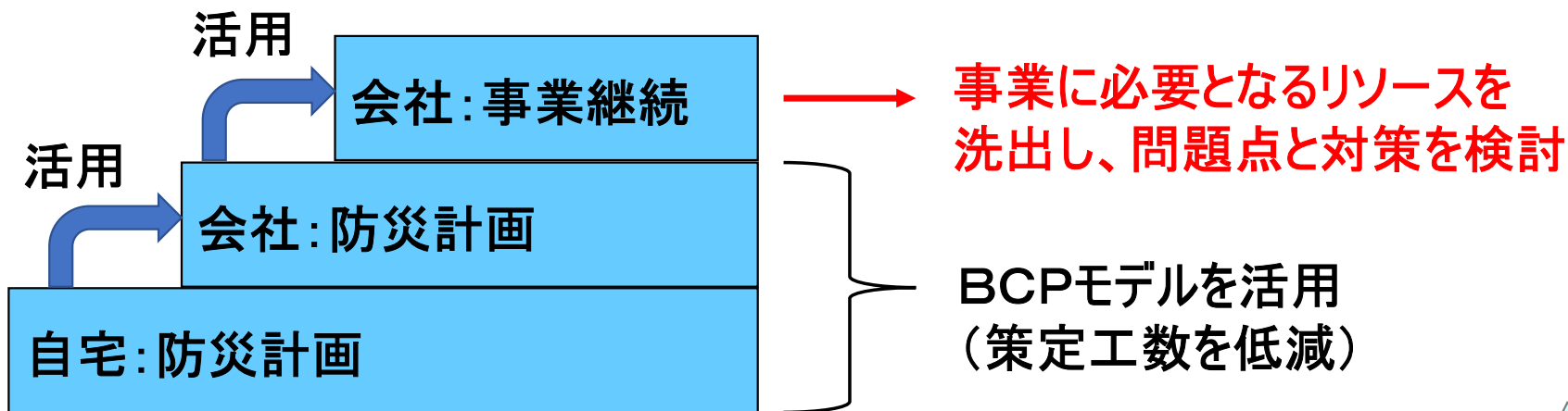


# 新しいBCP策定の手順

再掲

自宅の防災(感染症も含む)から始め、  
ステップを踏んでBCPを完成させる

- ・防災と事業継続を分離する。
- ・簡単な自宅の防災・減災から理解し、次に事業継続を考え。  
例えば、自宅と会社が近ければ、想定される災害は同じ。





# ブレインストーミングを始める前に

## 大勢で災害時のリスクと対応策を洗い出す

手法：ブレインストーミング

メンバー 5～10名

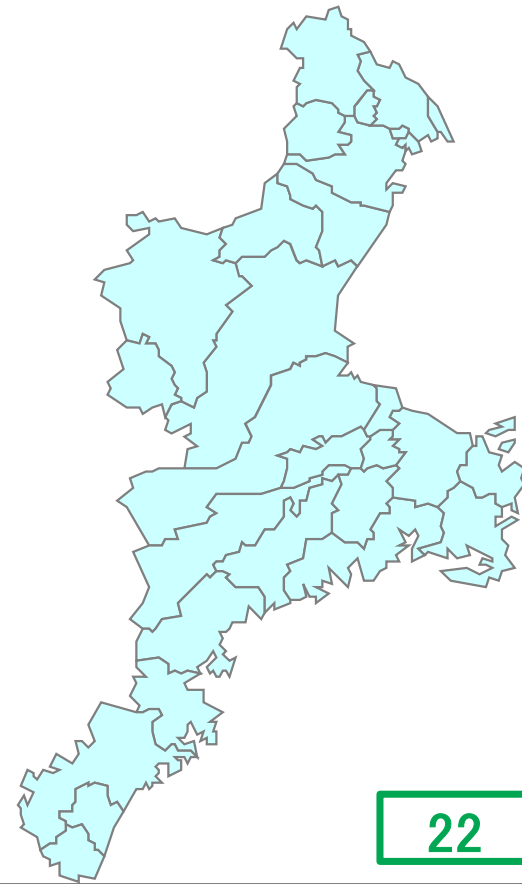
ルール

- ①結論厳禁：批評しない、結論を出さない
- ②自由奔放：荒削りなアイデアを歓迎する
- ③質より量：量と多様性を重視する
- ④便乗歓迎：人のアイデアから連想し発展させる

アイデアの発想と量産には、5～10分

量産してきたアイデアをまとめて討論、連想により

良いアイデアにまとめるには、15～20分

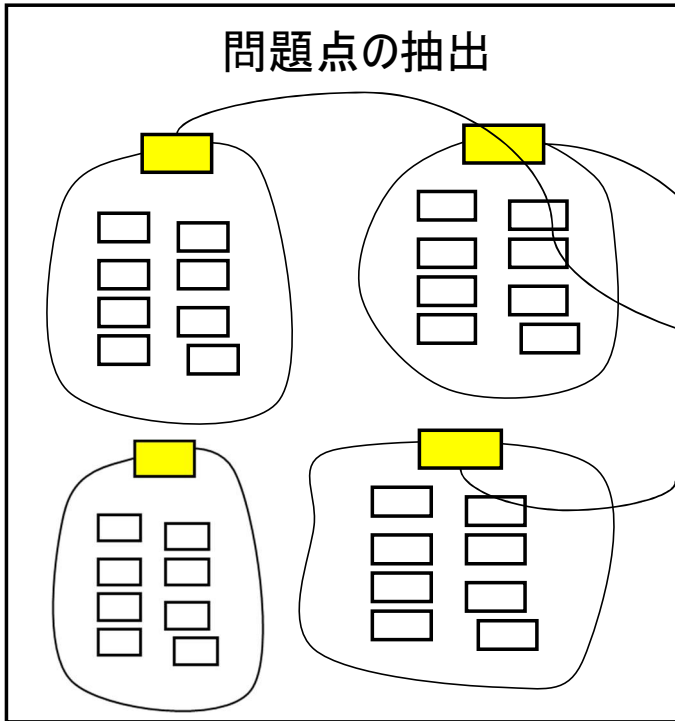




# ブレインストーミングの進め方

リスクを出す。次に問題点を整理し対策を考える

## 問題点の抽出



- ・類似カードをグルーピングしタイトルをつける
- ・同じカードは重ね、不要カードは除去する

## 問題点と課題のまとめ

2020.10.12

グループ: 鈴木、山田...

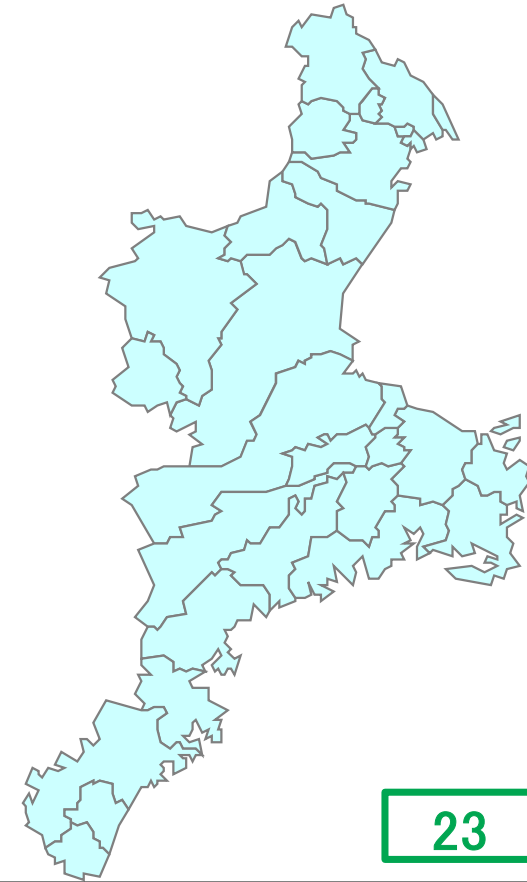
### 災害の問題点と課題

#### 1. 災害の被害

- ▶ ①地震でハウスが倒壊する
- ▶ ②土砂崩れで従業員が出社できない
- ▶ ③貯蔵している製品が崩れる
- ④...

#### 2. 対応策

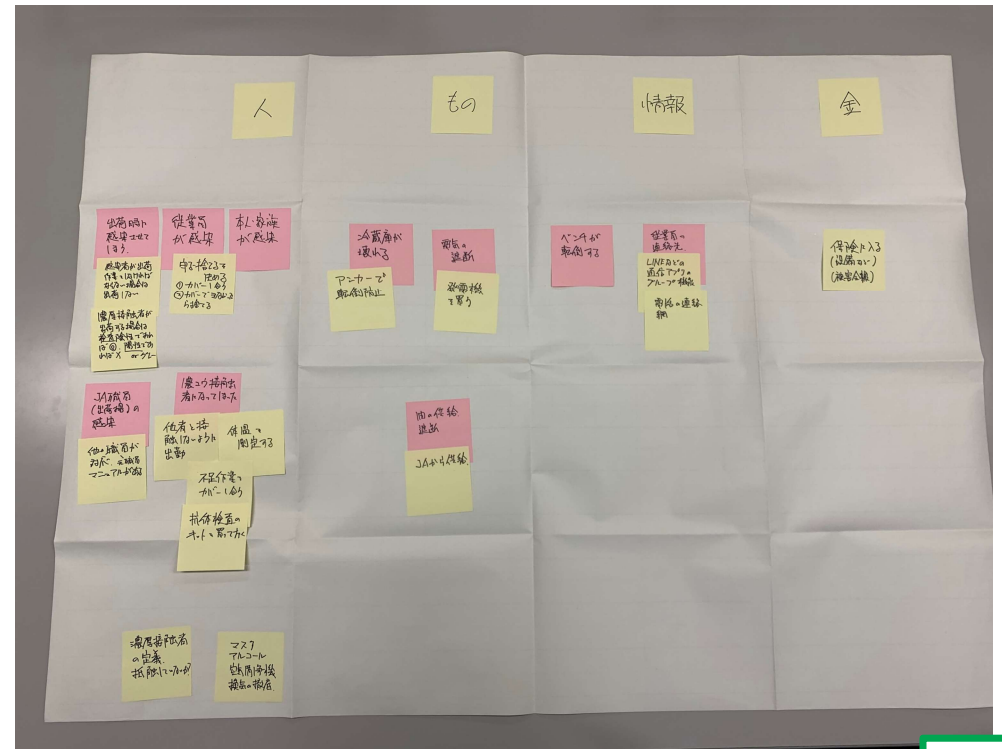
- ①ガラスハウスから樹脂ハウスに変える
- ②少ない従業員でできる作業を決める
- ③製品の保管方法を見直す
- ④...





# ブレインストーミングの事例

整理し易いように、縦: 季節(農事暦参照)  
横: 4M(人、もの、金、情報)で区分けする



三重県農業版BCPモデル創出事業

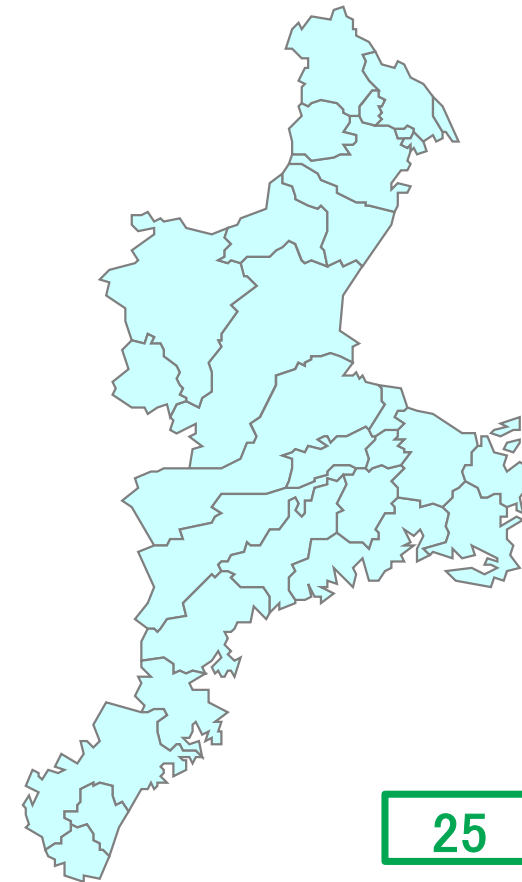


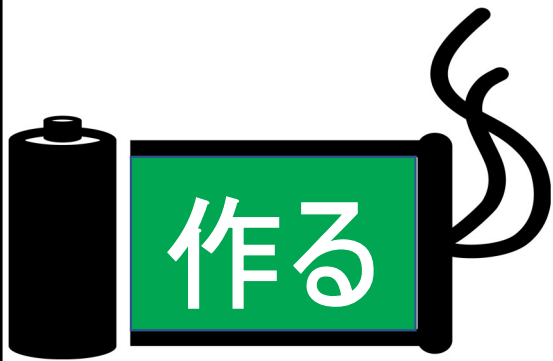


# ブレインストーミングの結果(例)

その場で対策が埋まっていなくても良い

	人	対策	もの	対策
作業全般	リスク 連絡網がない		電気、水がこない	水は、自家発電機でポンプを動かす
	人員の確保ができない		軽油（重機の燃料）がこない	
	テレワークができない （現場作業中心）		暖房用の重油がこない	
	出勤する条件（出勤しなくても良い条件）が不明確			
土づくり 播種 育苗			資材がこない 育苗ハウスの倒壊	
育成	出勤しないと収穫できない		電気が止まる	
収穫	ため池のリスクを作業員が知らない	作業員にハザードマップを確認しもらう	農薬がなくなる 重油タンクの破損	
選別 集荷	乾燥機の倒壊で人命が危ない		資材倉庫（乾燥機、米保管）の倒壊 乾燥機の倒壊 米袋が足りなくなる	





BCPを形に作り上げる  
～ひな形を使って便利～





# 簡易版BCPの最終版

実例のため一部墨塗りあり

BCPを  
A4版で  
2枚に  
まとめ、  
従業員と  
共有する

〇〇のBCP(事業継続計画書) 【感染症編】

1. 基本方針(事業継続で悩んだ時に立ち返るべき基本的な考え方)

## 1. 基本方針

を守る。  
用を守る。  
を守る。

2. 重要業務(以下に重要業務は優先的に取り組む)

## 2. 重要業務

商品、業務	目標復旧時間
お茶	7日間

3. 推進体制(以下の体制でBCPを推進していく)

## 3. 推進体制

住所	代理者1	代理者2
----	------	------

4. 想定される災害

## 4. 想定される災害

選択	想定される災害	区分	従業員	想定被害	地震	感染症
<input checked="" type="checkbox"/>	自然	地震	人	出社できない	●	●
<input checked="" type="checkbox"/>	事故	火災	インフラ	1週間停電	●	
<input type="checkbox"/>				プロパン被害なし		
<input type="checkbox"/>				2箇月以上	●	
<input type="checkbox"/>				直後:可、1日:不可	●	
<input type="checkbox"/>				パソコン故障なし		
<input checked="" type="checkbox"/>	感染症		道路	1週間通行止め	●	
<input type="checkbox"/>	事故	火災	機器	建物	●	
			機械	屋根、外壁に被害	●	
			物流	設備転倒	●	
				1週間通行止め	●	

地震の想定震度 震度7

5. 感染症 予防用備品、消毒用備品

## 5. 備品

区分	項目	詳細	数量	更新時期	整備状況
防護具	マスク	不織布製マスク	200		
防護具	防護服	非接触体温計	5		
防護具	ゴーグル	アルコール 出入口×2個	4		
防護具	手袋	トイレ	2		
消毒	アルコール	送風機	1		

感染症 消毒用備品

区分	項目	詳細	数量	更新時期	整備状況
防護具	マスク	キッチンマスク、DS2マスク、N95マスク	200		
防護具	防護服		-		
防護具	ゴーグル		3		
防護具	手袋		10		
消毒	アルコール	70~90%	5.0		
		酸素ナトリウム	200		
		を薄めるため	1		

6. 地震BCP 準備～復旧の手順

フェーズ	リソース	区分	課題	対応策	実施状況
1:準備	1:人	体制	BCP推進体制	BCPマニュアルに記載	5:実施済
1:準備	1:人	教育	感染症、BCPの教育	感染症、BCPを教育	5:実施済
1:準備	2:物	予防備品	感染予防用備品	<感染予防用備品リスト>参照	5:実施済
1:準備	2:物	消毒備品	消毒用備品	<消毒用備品リスト>参照	5:実施済
1:準備	3:金	資金確保	資金不足の対応	収入保険に加入する	5:実施済
1:準備	3:金	資金確保	資金不足の対応	金融機関との交流を持つ	5:実施済
1:準備				情報なので掲示しな	5:実施済
2:予防		発動	感染予防の発動	国内感染者が発生した時点	
2:予防	1:人	従業員	感染判断	以下の症状があれば連絡要 ・体温 37.5度以上が発熱 ・カラダがだるい ・息苦しい ・匂い、味を感じない	5:実施済
2:予防	1:人	従業員	感染判断	連絡方法の周知徹底	5:実施済
2:予防	2:物	予防品	感染予防品の購入	必要に応じ感染予防品を購入する	5:実施済
2:予防	2:物	消毒備品	消毒備品の購入	事前に消毒備品を購入する	5:実施済
2:予防	2:物	感染確認	感染の不安の解消	感染を確認できるキットの購入	5:実施済
2:予防	4:情報	感染確認	感染の不安の解消	感染を確認してくれる病院の把握	5:実施済
2:予防	4:情報	感染確認	感染の不安の解消	保健所、かかりつけ医の連絡先を確認	5:実施済
2:予防	4:情報	情報収集	感染発生状況を知る	県内、市町村での感染者発生状況を把握。必要に応じて事業縮小を検討	5:実施済
3:発生	1:人	感染発生	感染者から情報収集	感染の連絡を受けた際に ・症状、発症日を聞く ・重症化に備え本人以外の連絡先を聞く	4:準備完
3:発生	4:情報	対応手順	感染が疑われる	<感染発生対策フロー>参照	4:準備完
3:発生	4:情報	取引先連絡	取引先への連絡	<感染発生対策フロー>参照	4:準備完
4:復旧	1:人	職場復帰	感染者の職場復帰	<感染発生対策フロー>参照	4:準備完
4:復旧	1:人	職場復帰	入院者の職場復帰	<感染発生対策フロー>参照	4:準備完
4:復旧	1:人	人手不足対応	代替要員の確保	業務復旧に際し人手が不足する場合は代替要員を探す	4:準備完
4:復旧	4:情報	業務復旧	業務復旧の手順	<業務復旧手順>参照	4:準備完

7. 取引先連絡リスト

区分	項目	会社名	氏名	電話番号
顧客	重要顧客			
保健所	受診・相談セン	三重県救急医療センター	9:00~21:00	0598-50-0518
	電話で相談が難しい	三重県共通	21:00~翌9:00	059-229-1199
			メール	yakumus@pref.mie.lg.jp
			FAX	059-224-2344
病院	かかりつけ医	松阪市民病院		0598-23-1515

三重県農業版BCPモデル創出事業





## 簡易版BCPのまとめ方(2)

ひな形に、必要事項を記入してください。

地震編、感染症編において、

1項～4項までは共通、

5項以降は、それぞれ別に作成する。

### 5. 備品

地震、感染症で必要なものを記入する

#### 5. 感染症 予防用備品、消毒用備品

##### 感染症 予防用備品

区分	項目	詳細	数量	更新時期	整備状況
防具	マスク	不織布製マスク	200		
防具	体温計	非接触体温計	5		
防具	消毒薬	アルコール 出入口×2個	4		
防具	石けん	トイレ	2		
密閉対策	送風機		1		

##### 感染症 消毒用備品

区分	項目	詳細	数量	更新時期	整備状況
防具	マスク	サージカルマスク、DS2マスク、N95マスク	200		
防具	防護服		-		
防具	ゴーグル		3		
防具	手袋		10		
消毒	アルコール	70～90%	50		
消毒	漂白剤	次亜塩素酸ナトリウム	200		
消毒	ペットボトル、バケツ	漂白剤を薄めるため	1		



# 簡易版BCPのまとめ方(3)

ひな形に、必要事項を記入してください。

地震編、感染症編において、

1項～4項までは共通、

5項以降は、それぞれ別に作成する。

## 6. BCP(準備～復旧)

各課題に対する対応策を実施するかを選択

不採用 この課題はない

未実施 全く手つかず

計画中 実施の予定

準備完 対策は実施済。災害に活用予定

実施済 対策は実施済

### 6. 感染症BCP 準備～復旧の手順

フェーズ	リソース	区分	課題	対応策	実施状況
1:準備	1:人	体制	BCP推進体制	BCPマニュアルに記載	5:実施済
1:準備	1:人	教育	感染症、BCPの教育	感染症、BCPを教育	5:実施済
1:準備	2:物	予防備品	感染予防用備品	<感染予防用備品リスト>参照	5:実施済
1:準備	2:物	消毒備品	消毒用備品	<消毒用備品リスト>参照	5:実施済
1:準備	3:金	資金確保	資金不足の対応	収入保険に加入する	5:実施済
1:準備	3:金	資金確保	資金不足の対応	金融機関との交流を持つ	5:実施済
1:準備	4:情報	従業員	従業員への情報連絡	<従業員連絡リスト>作成。個人情報なので掲示しない。SNSを活用した連絡網を作る。	5:実施済
1:準備	4:情報	取引先	取引先への情報連絡	<取引先連絡リスト>作成。	5:実施済
2:予防		発動	感染予防の発動	国内感染者が発生した時点	
2:予防	1:人	従業員	感染判断	以下の症状があれば連絡要 ・体温 37.5度以上が発熱 ・カラダがだるい ・息苦しい ・匂い、味を感じない	5:実施済
2:予防	1:人	従業員	感染判断	連絡方法の周知徹底	5:実施済
2:予防	2:物	予防品	感染予防品の購入	必要に応じ感染予防品を購入する	5:実施済
2:予防	2:物	消毒備品	消毒備品の購入	事前に消毒備品を購入する	5:実施済
2:予防	2:物	感染確認	感染の不安の解消	感染を確認できるキットの購入	5:実施済
2:予防	4:情報	感染確認	感染の不安の解消	感染を確認してくれる病院の把握	5:実施済
2:予防	4:情報	感染確認	保健所の確認	保健所、かかりつけ医の連絡先を確認	5:実施済
2:予防	4:情報	情報収集	感染発生状況を知る	県内、市町村での感染者発生状況を把握。 必要に応じて事業縮小を検討	5:実施済
3:発生	1:人	感染発生	感染者から情報収集	感染の連絡を受けた際に ・症状 発症日を聞く	4:準備完



## 簡易版BCPのまとめ方(4)

ひな形に、必要事項を記入してください。

地震編、感染症編において、

1項～4項までは共通、

5項以降は、それぞれ別に作成する。

### 7. 取引先連絡リスト

復旧時に必要となる連絡先を記入  
できれば、携帯電話の番号を2名分  
記入する

また、感染症の場合は、保健所を  
記入する

#### 7. 取引先連絡リスト

区分	項目	会社名	氏名	電話番号
顧客	重要顧客			
	顧客			
保健所	松阪市保健所 受診・相談セン	松阪市保健所	9:00～21:00	0598-50-0518
		三重県救急医療センター	21:00～翌9:00	059-229-1199
	電話で相談が難し い	三重県共通	メール	<a href="mailto:vakumus@pref.mie.lg.jp">vakumus@pref.mie.lg.jp</a>
			FAX	059-224-2344
病院	かかりつけ医	松阪市民病院		0598-23-1515



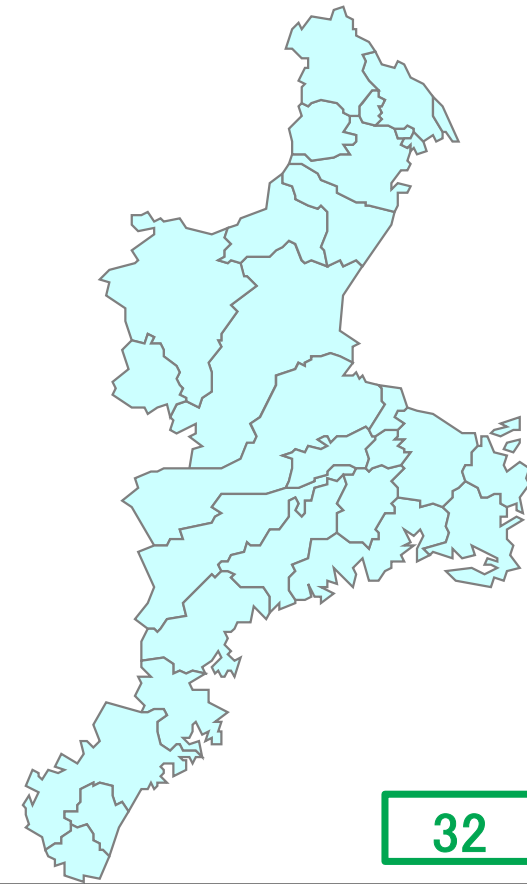
# 農業用防災事例集(感染症)

## 防災対応は、モデル事業の中で良い事例を集め事例集にした

事例集の使い方： 農業用防災事例集は、下記の構成。

採用可否の欄に採用：○、対策済：●を記入。

災害	リスク	対応策	採用可否
感染症	感染予防	従業員への徹底	
		ビラの掲示	
		接触確認アプリの導入	
		ドアノブなどの消毒	
		消毒用アルコールの設置	
		体温測定	
	3密対策	換気	
		加湿器の設置	
		休憩時間の分散	
		休憩室のレイアウト	
		ツイタテの設置	
		作業エリアの分離	
		手袋などの個人別管理	
外来者との非対面对応			
情報管理	シフト管理		



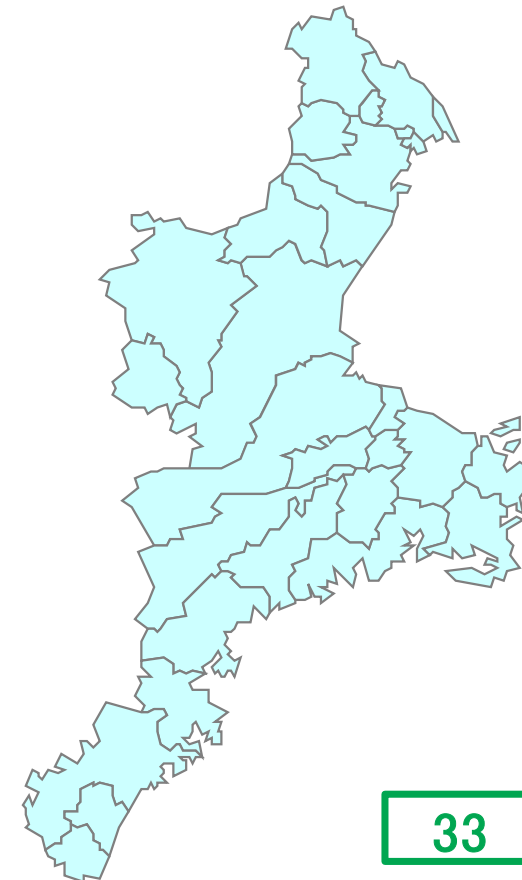




# 農業用防災事例集(地震)

防災対応は、モデル事業の中で良い事例を集め事例集にした

災害	リスク	対応策	採用可否
地震	人の安全	津波対応の避難経路図	
		勤務場所の管理	
		落下物からの頭部保護	
	建物(倉庫)	倒壊しない安定した置き方	
		保管製品の雨漏り対応	
		農業の保管	
	建物(ガラスハウス)	ガラス落下対策	
		緊急地震速報の受信	
	機械(農機具)	背の高い農機具の転倒防止	
		農機具の移動防止	
	機械(室外機、物置)	転倒防止	
	機械(液肥システム)	タンクの移動防止	
		機器の配管破損防止	
	機械、情報(パソコン)	転倒・落下防止	
情報損失の防止			
情報(液肥システム)	調合レシピの管理		
情報(ハウスの電子機器)	雷対策		
	多湿による腐食故障防止		
インフラ(燃油)	タンクの転倒防止		
	流出防止		
	必要に応じて消防への届出		
	配管の破損防止		
インフラ(電源、水)	地震時の供給停止		
	停電対策		
	断水対策		





# 農業用防災事例集(実例)

## 防災対応は、モデル事業の中で良い事例を集め事例集にした

### 感染予防の周知(1)

- ①従業員への徹底:手指の消毒、マスク着用の徹底
- ②ビラの掲示。入口、休憩室、トイレなど手指消毒が必要な場所



7

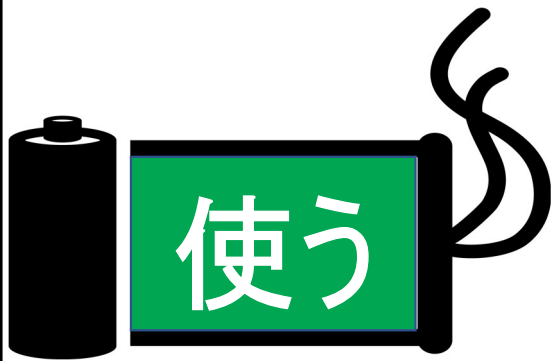
三重県農業版BCPモデル創出事業

### インフラ(燃油)

- ①タンクの転倒防止。基礎に確実に固定する
- ②流出防止。防油堤の設置。消火器の設置
- ③必要に応じ、消防署に届出。
- ④配管の破損防止。フレキシブル部分を作る



29



# BCPを使える物にする ～実践をイメージした訓練～



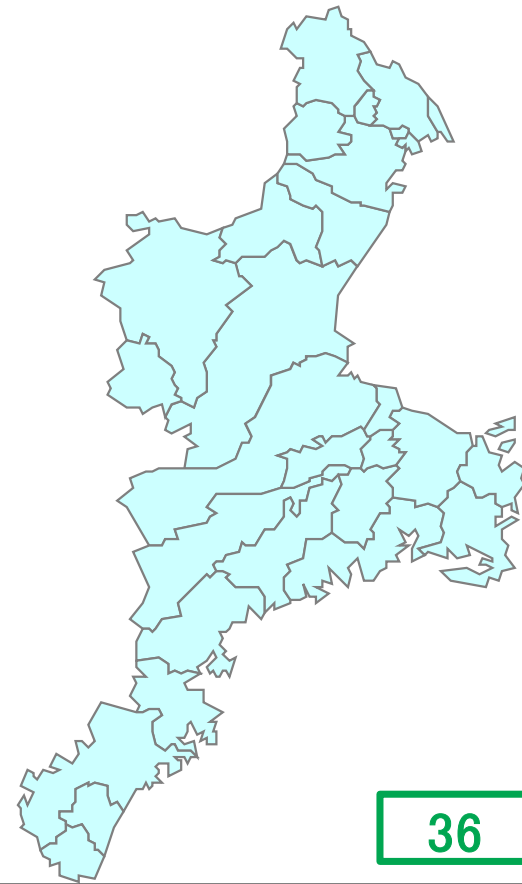


## BCP策定後の課題

### 実際の運用や災害発生時の行動記述の不足

実際にBCPを作成したが、実際の運用や災害発生時の対応について、不明点が多いことがわかった。  
そのため、以下の内容をBCPに補足した。

- (1) 感染症の疑いがある人が発生した場合の対応方法
- (2) 地震などの災害が発生した時の行動方法

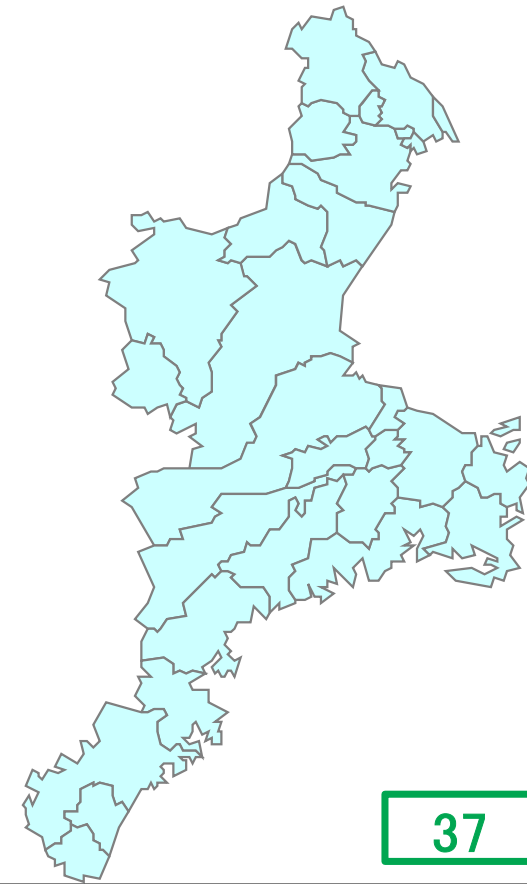




# 感染者発生時のフロー

## 感染症の発生状況と対応策

症状		対応			
本人	家族	BCP	本人	従業員	取引先
症状なし	グレー(例、子供の学校で陽性者発生)	注意喚起	本人の健康状態をこまめにヒアリング	注意喚起	—
症状なし	濃厚接触者の疑い	PCR検査の結果待ち	出社停止 継続日数様子見	注意喚起	—
症状なしでも濃厚接触者	感染	BCP発動	保健所の指示で出社OKになるまで出社停止	濃厚接触者対応 消毒 事業停止	情報連絡
風邪の症状	<関係なし>	注意喚起	出社停止 継続日数様子見	注意喚起	—
感染の兆候	<関係なし>	PCR検査の結果待ち	出社停止 保健所へ連絡 PCR検査待ち	注意喚起	—
感染	<関係なし>	BCP発動	保健所の指示で出社OKになるまで出社停止	濃厚接触者対応 消毒 事業停止	情報連絡





# 災害発生時の業務復旧のフロー

以下の手順案を参考に、必要に応じて、作業の追加・削除を行ってください。

## 1. ご自身、従業員の身の安全と生活の復旧

生命の安全が最重要である。地震の場合、大きな余震が起こることも考えておく。避難所に避難していたり交通遮断で移動できない状況では、仕事への復帰は難しい。従業員の生活状況を把握し、仕事への復帰の可能性を判断する。

## 2. ライフライン(電気、水道、ガス)の復旧

電気が復旧していない場合は自家発電機でカバーできる範囲の機器の稼働を考える。

水道が断水している場合、地域の井戸から給水してもらえるか考える。

ガスは、LPGの場合、安全装置の復旧ボタンを押すことで供給が解除できる。ただし、ガス漏れに注意し、使用を始めること。

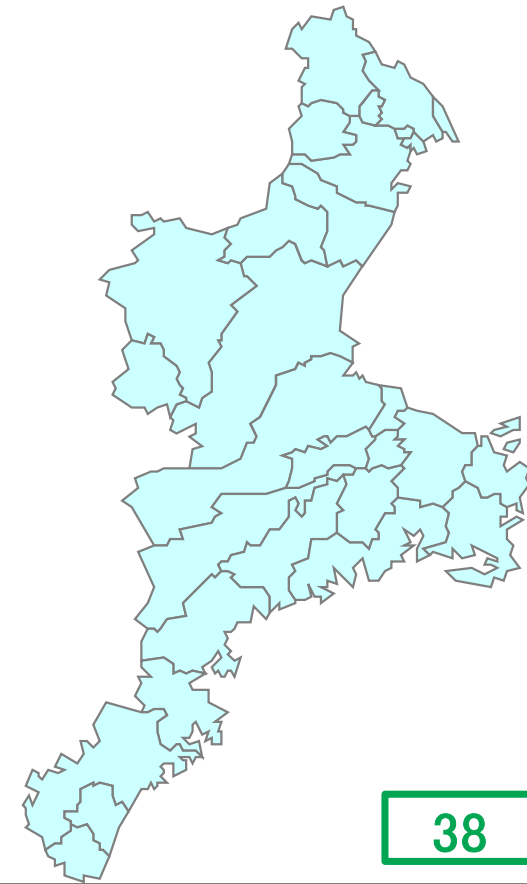
## 3. 業務の復旧

始めに、被害状況を把握する。圃場、機器、作業場、交通網等次に、決めてある優先製品の生産再開に必要なものを優先的に復旧させる。

必要なもの考える際に、

4M(人、機械、製品・材料、管理手法) + 1E(環境)

で、考えると、抜けなく考えられる。





# BCP理解度の確認テスト(従業員向け)

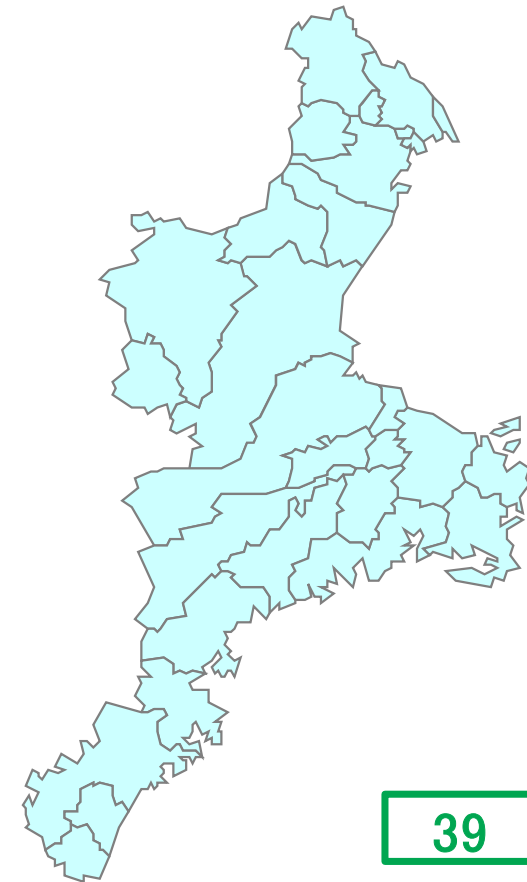
## BCPの基礎知識が修得できたかをテストで判断

BCP(事業継続計画)についての理解度テスト

- (1) 感染症の基礎
- (2) BCPの基礎と地震災害

三重県のホームページ

農業版BCP(事業継続計画)策定のススメ  
で公開



<https://www.pref.mie.lg.jp/NINAITE/HP/m0105900120.htm>

三重県農業版BCPモデル創出事業



# BCP訓練・シミュレーション(経営者向け)

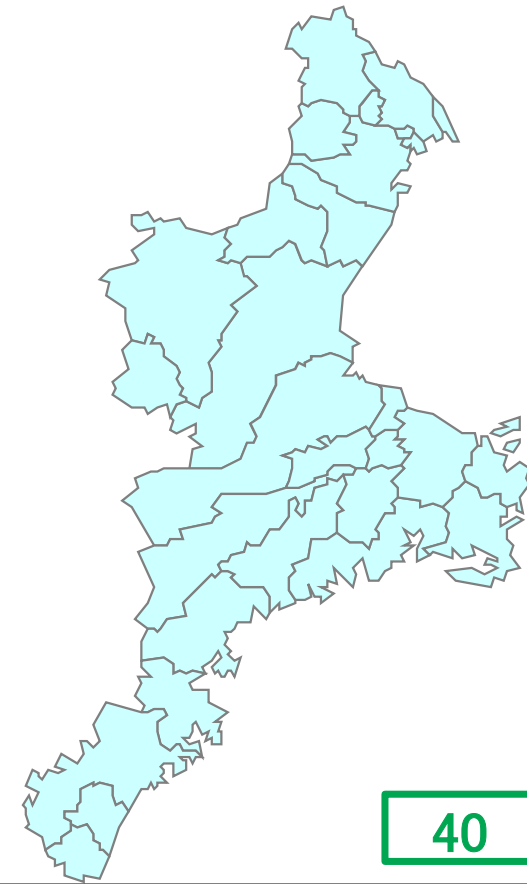
## 訓練用のシミュレータを作成

災害を想定した訓練を実施

- (1) 感染症の訓練
- (2) 地震の訓練

三重県のホームページ

農業版BCP(事業継続計画)策定のススメ  
で公開



<https://www.pref.mie.lg.jp/NINAITE/HP/m0105900120.htm>





# BCP訓練・シミュレーションの実例

## 訓練用のシミュレータを作成

2月2日 朝10時 通信断絶

18. 携帯電話の基地局は、バッテリーでバックアップされているので、停電したらすぐに停止しません。しかし、停電が長引くと数時間～1日でバッテリーが切れ、通信ができなくなります。そのため、通信ができなくなり、対策のフォローができなくなった。そこで、あなたは、どうしますか？ \*

10ポイント

1つだけマークしてください。

- 通信ができなくなったので、対策本部を終了し、解散した。明日も、対策本部の会議は朝8時に開催する。 質問 20 にスキップします
- メーカーなどのフォローはできないが、その以外の作業があるはずだと思い、作業を探し、対応を続ける

4月4日 朝7時 連絡

10. Bさんから連絡。4月1日に学校の先生がPCR陽性が判明。その学年の生徒全員のPCR検査が決定。4月3日にBさんのお子様もPCR検査を受けた。結果は、翌4月5日結果判明とのこと \*

10ポイント

1つだけマークしてください。

- Bさんには出社してもらおう。
- Bさんには出社してもらおうが、他の従業員と距離を取って作業してもらおう
- 念の為、Bさんは自宅待機にする 質問 12 にスキップします



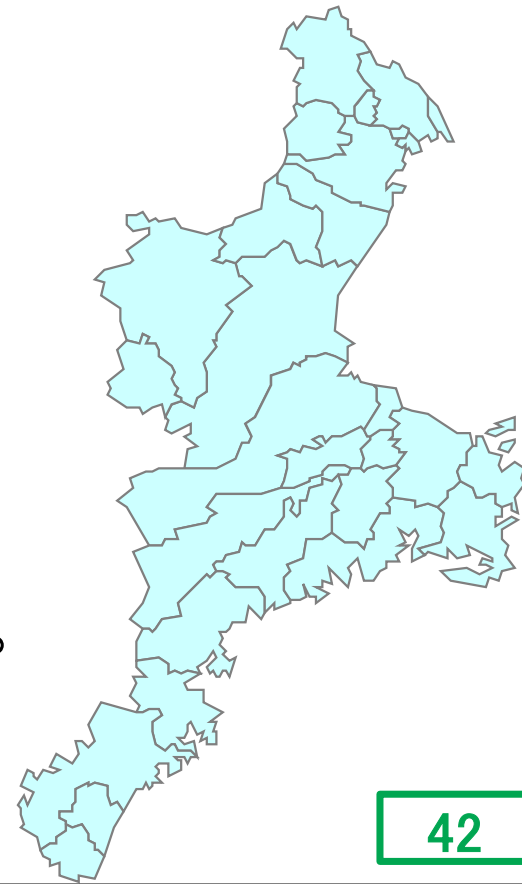
## BCPの定期訓練の進め方

### 定期的に訓練を実施するために、訓練日を決める

三重県では、「世界津波の日」、「津波防災の日」である  
11月5日に合わせ県の総合防災訓練を実施。  
12月7日は、「みえ地震・津波対策の日」。

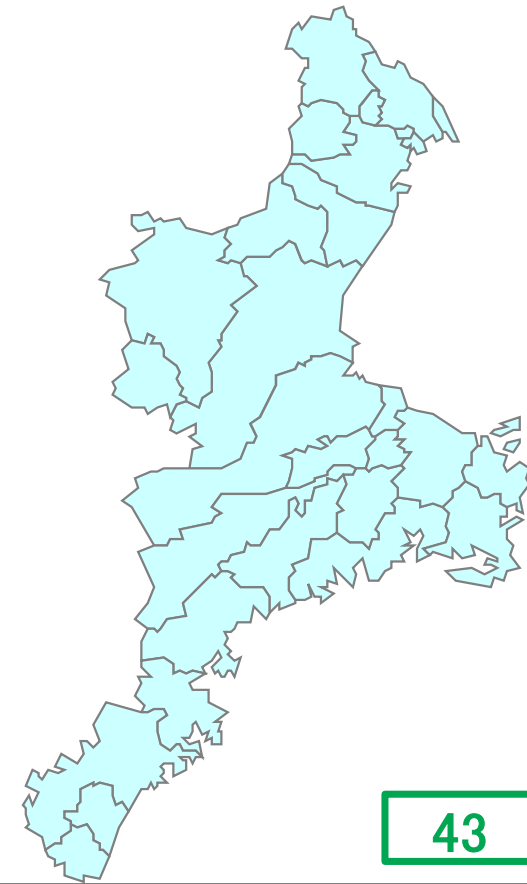
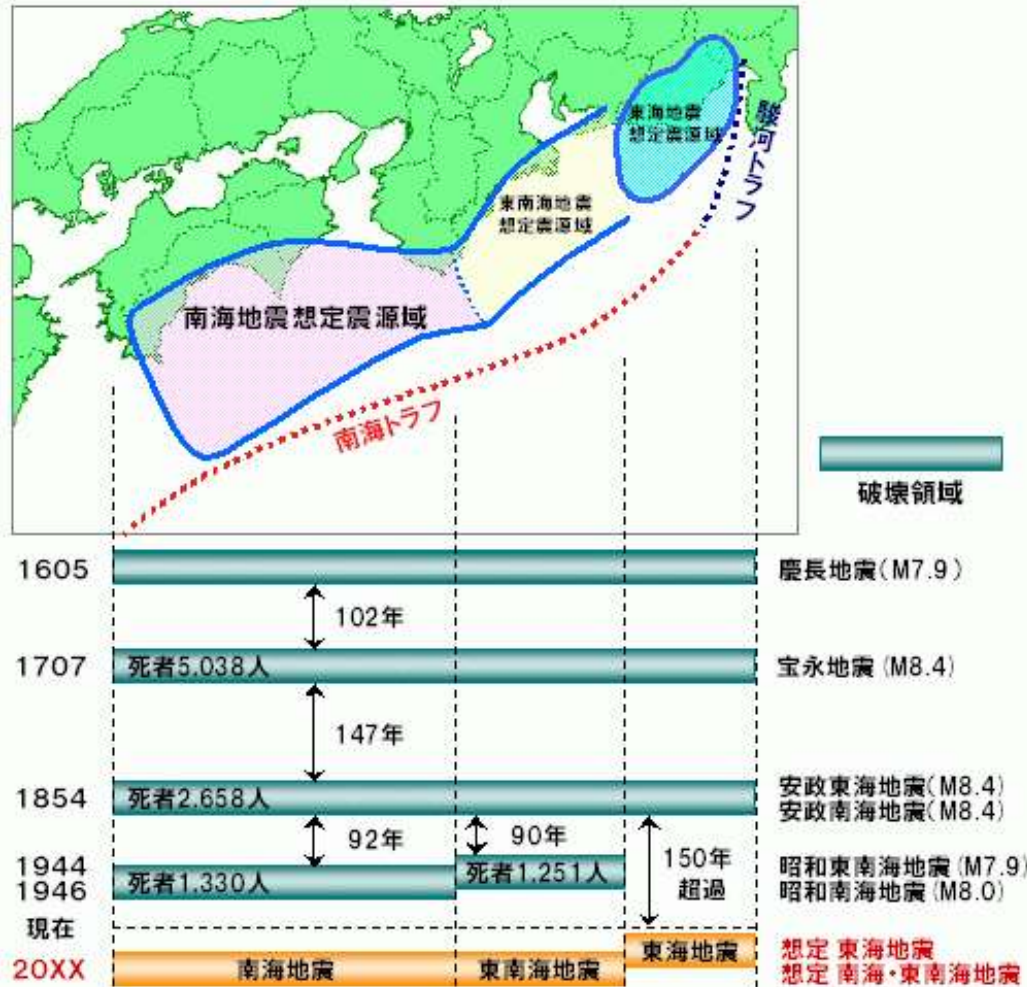
自社のBCPの訓練も、このような日に決めて、実施するのが望ましい。ただし、防災訓練を実施するのではなく、事業継続の訓練を実施する。

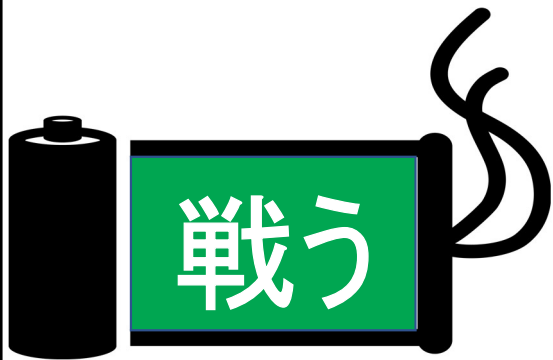
例えば、夜間の災害を想定し、対策本部のメンバーを招集する。  
感染症陽性者が出た想定で、消毒の手順を確認する。





# 忘れてはいけない大地震





# 災害発生時の実戦方法 ～危機管理のプロに学べ～





# 東日本大震災、熊本地震の事例

## 想定外がたくさん起こる

### (1) インフラ

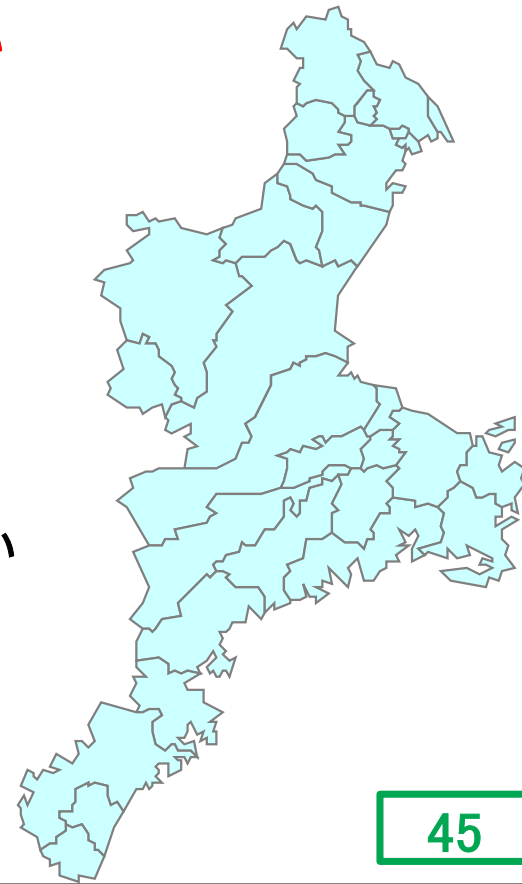
- ①水道・・・断水(1週～1か月) → 給水車、水汲みが日課で出社できない
- ②電気・・・停電(3日～1週間) → 車中生活のためガソリンが手に入らない  
発電機の燃料が切れた
- ③電話・・・停電が長いと繋がらない
- ④道路・・・橋が渡れない(1週間) → 食料等の物資が届かない
- ⑤自宅・・・倒壊 → 住むところがないと仕事に来れない

### (2) 従業員の安否確認

→ 家まで行った。避難所を探して歩いた

### (3) 事業復旧

- ①建屋修理・・・配線、配管の修理業者が来てくれない。資材が手に入らない
- ②設備修理・・・設備メーカーが修理に来てくれない
- ③従業員・・・復旧に必要な人員が不足。他の地域から支援
- ④原材料・・・原材料メーカーが被災。代替の原材料を手配
- ⑤顧客対応・・・顧客窓口を決め、現地に顧客が来ない様に対応





# 災害発生時への対応

防災計画で幾ら事前に対策(リスク(危機)を低減する対策)を取っても、全く問題が発生しないことはない。ご存じのように東日本大震災では「想定外」と言う言葉が使われ、世界でも例を見ない原発事故が起こった。事前に非常に高度な検討をしても、津波の高さの想定が甘ければ、この様な大惨事を招く事例である。

そこで、災害発生時の対応方法も、決めておく必要がある。

## (1) 課題の見える化

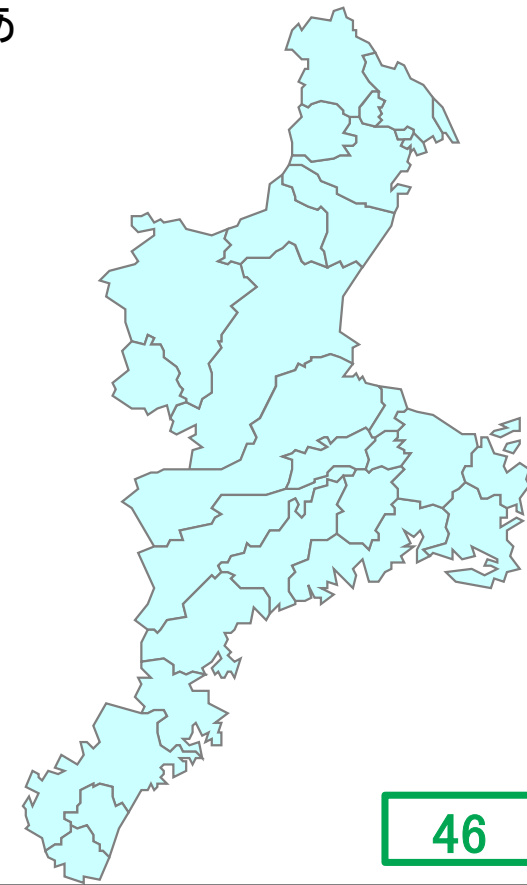
対策本部を1つの部屋に作る  
部屋の壁に課題を貼り付けていく

## (2) 目標と実態の差を明確にする

重要事業の復旧目標に対し、どうなる見通しかを書いてみる  
遅れている原因を明確にして、対策を考える

## (3) 全員の意識の統一

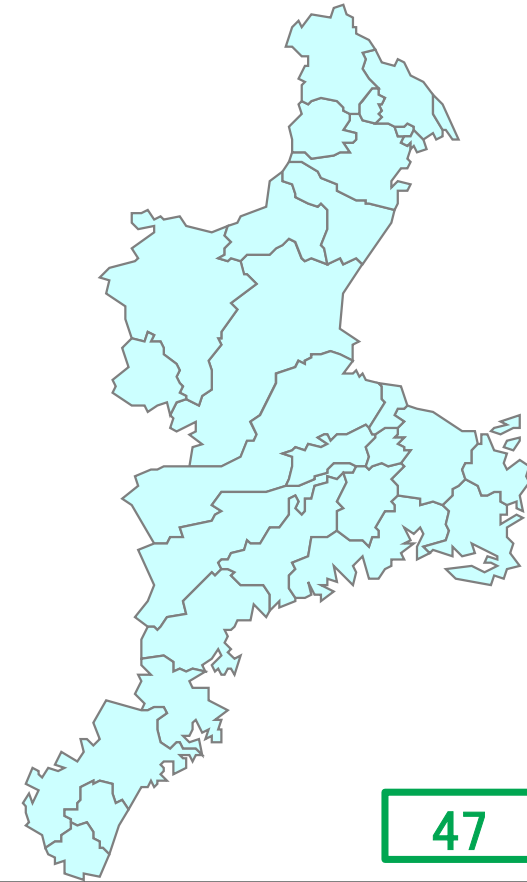
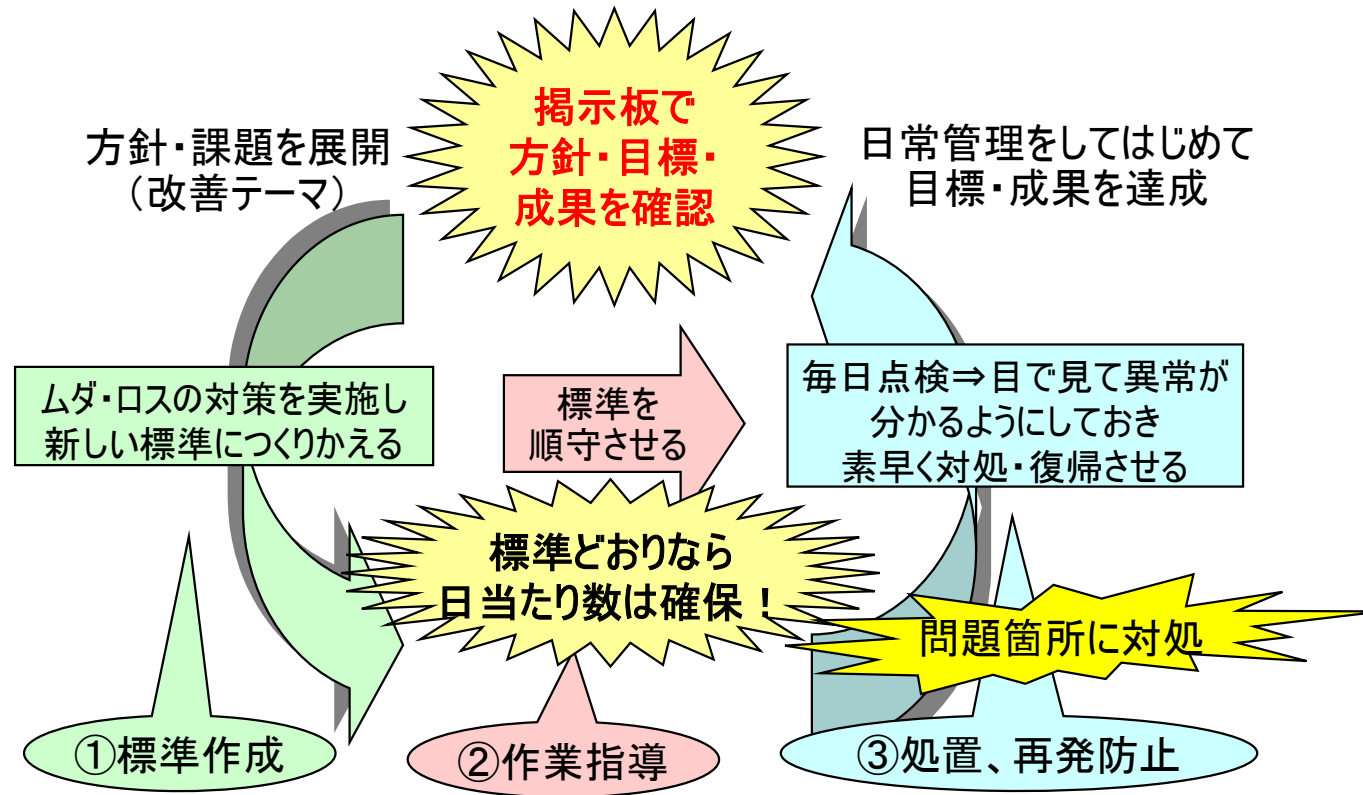
対策本部で何をどう対応しようとしているのかを従業員にも共有する





# 改善PDCAサイクルを回す

改善は、PDCA(Plan→Do→Check→Act)サイクルを回す  
計画を立て実行する。上手く行かなかった点を見つけ改善する





# トヨタの改善事例

コロナで必要となった医療用ガウンの製造をトヨタが支援

<https://youtu.be/GGJt8VUu4cc>

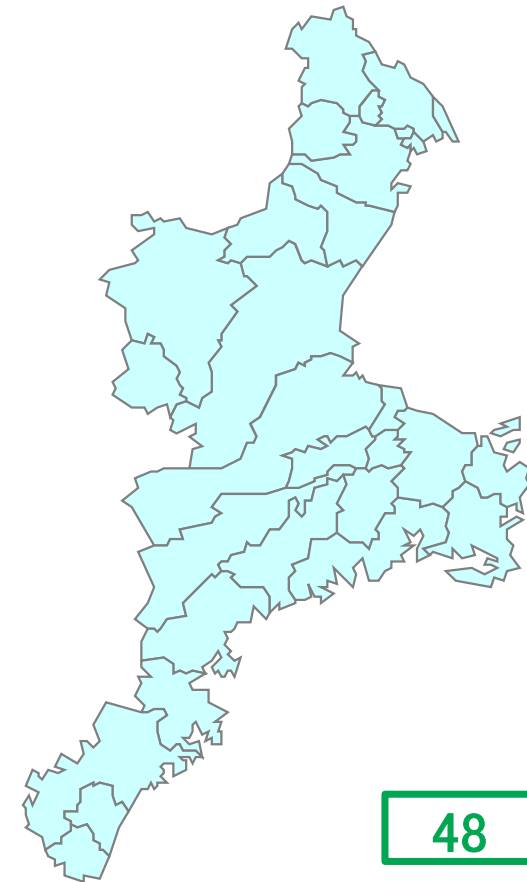


[https://youtu.be/](https://youtu.be/GGJt8VUu4cc)



[GGJt8VUu4cc](https://youtu.be/GGJt8VUu4cc)

三重県農業版BCPモデル創出事業







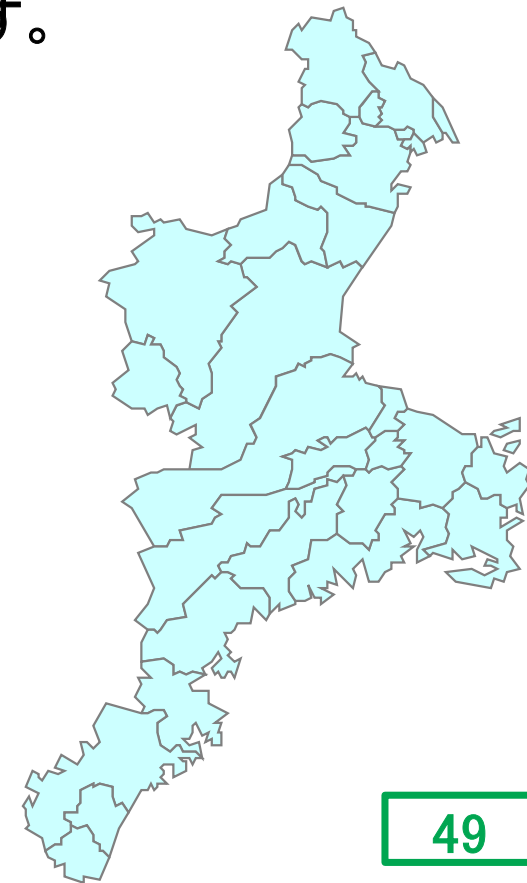
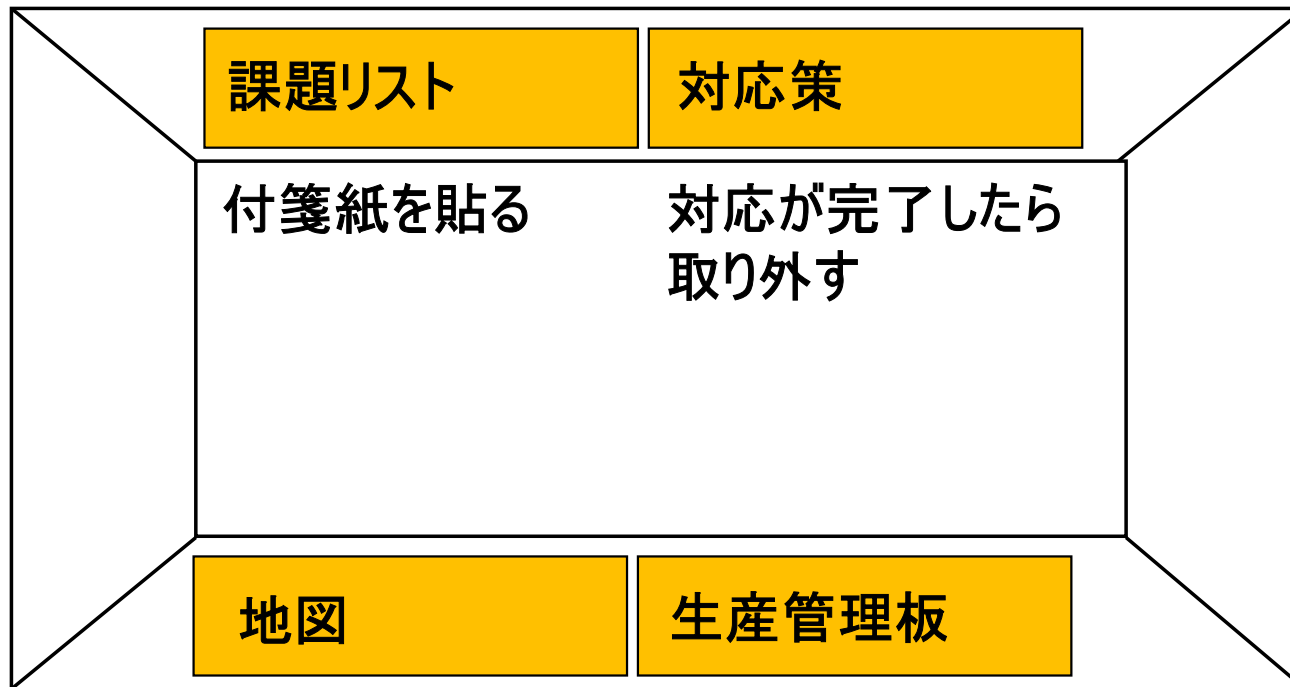
# 大部屋管理

会議時間： 8:00-9:00 できれば30分。必要に応じて夕方も開催

参加者： BCP推進メンバー

進め方： 報告会では課題を議論する場。全員でアイデアを出す。

上から  
見た図

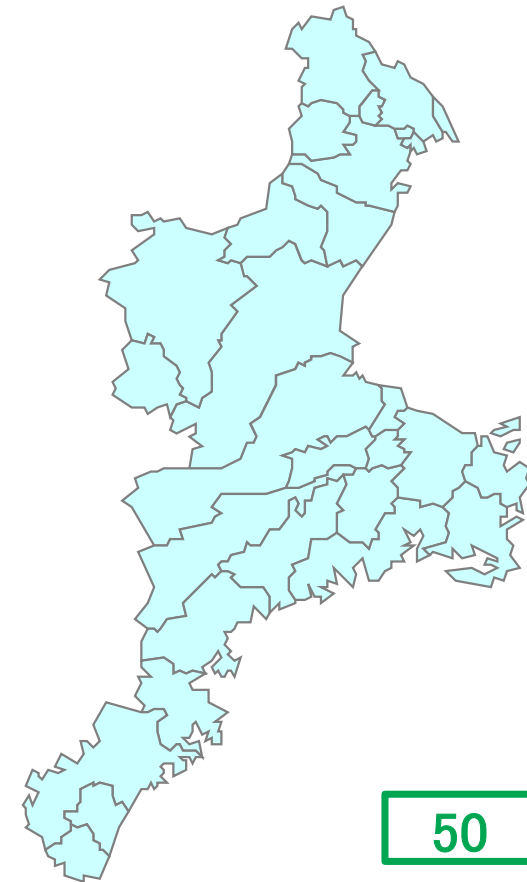




# 生産管理板

1時間毎の目標値と実績値を比較評価し、差異の原因を探り、改善に役立てる道具。未達を責めるのではなく、未達の原因を見つけ対策するツール

時間	計画		実績		差	理由、問題点
	台数	累計	台数	累計		
8:00～9:00	10	10	9	9	-1	給油
9:00～10:00	10	20	10	19		
10:00～11:00	10	30	6	25	-4	設備トラブル
11:00～12:00	10	40	10	35		
13:00～14:00	10	50	10	45		
14:00～15:00	10	60	10	54		
15:00～16:00	10	70	10	64		
16:00～17:00	10	80	10	76		





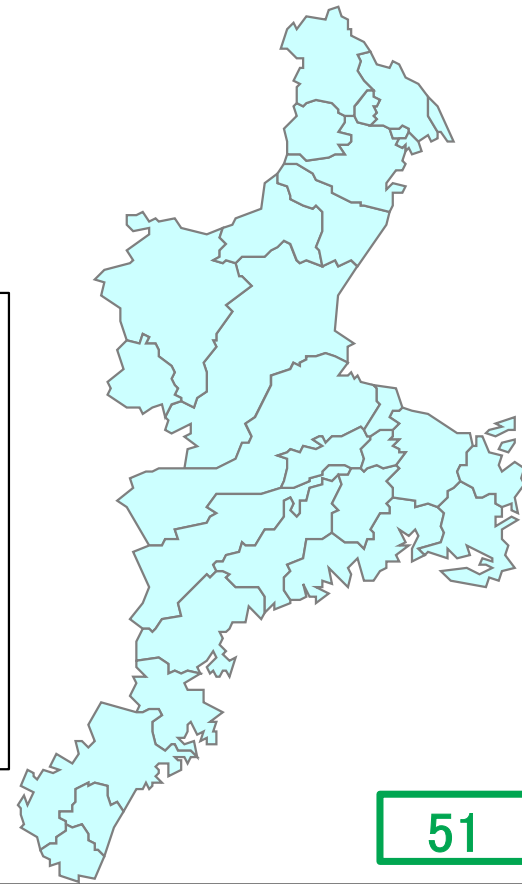
## 最後に

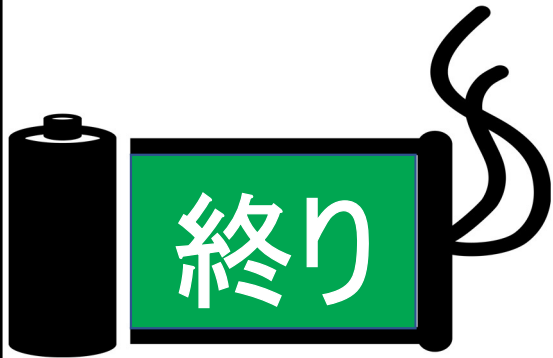
BCPの最後に「復旧の心構え」を記載した。  
万が一、大きな災害に遭っても会社の復旧に向け、  
前向きな気持ちを忘れずに取組んで頂ければと思う。

江戸時代の米沢藩主 上杉鷹山

「**為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり**」  
破綻寸前の米沢藩を再建させた名君は、弱気な部下を鼓舞した

復旧の時に大事なことがある。それは業務を復旧させるという強い信念。  
「これもない、あれもない」とか「それしかない」と思うと、やる気がなくなる。  
そこで、気を取り直し、いろいろと方策を考えると、「それでもやれる」、  
「こんな対応もあった」と次々とアイデアが出て来る。  
できれば、大勢で意見を出し合うと、良い解決策が見つかるかも知れない。  
次に、大事なことは、まずは、やってみること。100%上手く行かなくても、  
やってみれば、次の課題が見つかり、さらに前へ進めれる。  
問題点や課題が沢山ある時は、ブレーストーミングのように付箋紙に問題点や課題を  
書き出し、それを貼りだすと、どれから着手すべきかが、わかりやすくなる。





## 本資料、動画に関する問い合わせ先

三重県 農林水産部 担い手支援課

〒514-8570 津市広明町13番地(本庁6階)

電話番号:059-224-2354 ファックス番号:059-223-1120

メールアドレス:ninaite@pref.mie.lg.jp

